

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 9 日

調査者氏名 奈良輪陸美

243-86-001

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名
マラウシ	(現地公用語) Horticulturist (日本語) 果樹 106	① 男 ② 女 ③ 男女不問 交替	1 人 人 人	61年4月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Agriculture (日本語): 農業者					
② 隊員勤務先名称: Dedza Hills Rural Development 日本語名称(デザヒルズ農村開発プロジェクト) 所在地: Project デザヒルズ 主要都市(402402)から 80 キロ					
③ 専業規模及び内容: デザヒルズを中心とした約3,430km ² の地域に住む農民約41,000人 を対象に農業生産向上のための技術指導, 高性作物の指導及びトラクター スクール運営を行っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 小規模な野菜試験場, 及び農民のためのトラクター スクール(1回につき2週間のコース)がある。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Technical Officer (果樹担当)					
② 技術の範囲: 人参, 芋, 小麦, マジョリタ, ケンパ, マジョ, 赤豆等, 過熟, 熟果性 果樹の栽培技術, 苗木生産					
③ 業務の形態: このプロジェクトでは38名のスタッフから成る村々で農民の技術指導を 行っているが, 隊員はこのスタッフを指導するにやが業務である。 農民に指導するスタッフと共に村へ出張し, スタッフの指導内容を を補佐する。また, 農民へのデモンストレーション用に2つの果樹試 験場の設けにも携わることになる。					
対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: マラウシの農業学校で園芸と野菜を 学んだ32歳未満テクニカルオファサー(35才)を含め, 38名のスタッフがいる。					
⑤ 現地で利用できる機材: 果樹の生産に必要とする基本的な用具は備えている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 2人					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: デザヒルズ地域の気候的に比較的寒く, 園芸作物の生産が滞っていること から, 今後農民への指導もこの分野に力を注ぎたい意向であるが, 現 スタッフには園芸作物, 特に果樹の専門知識・技術をもつ者がおらず, この指導, 訓練をする人材が必要となっている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ① 大学農学部卒(果樹専攻) ② 実務経験 5年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 9 月 10 日

調査者氏名 マラウイ事務所長
奈良輪睦美

243-88-101

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マラウイ	(現地公用語) FRUITS GROWING	新規	(男) 1 人	64年8月	
	(日本語) 106 果樹	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Min. of Community Services Malawi Council For The Handicapped (日本語): 公共事業省, マラウイ身体障害者福祉協会					
② 隊員勤務先名称: Magomero Farm Unit 日本語名称(マゴメロ農場) 所在地: P.O.Box 46, Namadzi 主要都市(ブランタイヤ)から40キロ					
③ 事業規模及び内容: 職業訓練校(Kamuzu Vocational Rehabilitation Training Center)に隣接。 野菜圃場約3ha, 果樹園約2haの規模。センター側訓練生の食用として野菜を供給し、余剰物を都市に供給。身体障害者訓練もかねる。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): M.F.トラクター, スプリンクラー灌漑設備, 事務所兼倉庫。 スタッフ30名					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Farm Advisor					
② 技術の範囲: 一般的果樹栽培技術					
③ 業務の形態: a. 既存の果樹(オレンジ, レモン, マンゴー等熱帯果樹)の管理。 b. 初代隊員により開始されたキウイフルーツ, リンゴの栽培技術の確立。 c. マーケティングも含めた果樹園経営の指導。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 20台, 農業大学(Bunda college)卒 実務経験 なし, Assistant Farm Manager					
⑤ 現地で利用できる機材: 農耕具一般, 背負式噴霧器等。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し。					
⑦ 使用する言語: 英語, 在り語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 身体障害者訓練校に附属する農場として, 野菜, 果樹の売却益により, 訓練校への資金調達, 及び訓練を目的とする。歴代専門家, 隊員(野菜)が農場をマラウイ側の自主運営に委ねるべく努力してきたが, 配属失効の能力(人材, 資金)の面で果せないうる。果樹は現在, 初代隊員がキウイ, リンゴと市場性の高い品種を栽培し始めた。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ① 果樹(特にキウイ・フルーツ)実務経験					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 8 月 1 日

調査者氏名 月井 芳文
中川 智文

26188106

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
セネガル	(現地公用語) Arboriculture (日本語) 106 果樹	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不詳) 1人	64年5月	
(1) 配属先 <u>Sécretariat Executif des CER</u>					
① 配属先名称(現地公用語): <u>Secrétariat d'Etat à la Décentralisation</u> (日本語): <u>地方分権庁, 農村開発センター</u>					
② 隊員勤務先名称: <u>Centre d'Expansion Rural Polyvalente</u> 日本語名称(農村開発センター) 所在地: <u>デュルル (Diouloulou)</u> (CERP) 主要都市(Bignona)から 50 キロ					
③ 事業規模及び内容: <u>デュルル郡が活動対象地域。</u>					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): <u>事務所(事務上必要を設備、機材はほとんどない)</u>					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: <u>農業技術者。</u>					
② 技術の範囲: <u>果樹栽培一般に関する知識が必要であるとともに栽培現場での応用的技術が不可欠。対象果樹はマンゴ、オレンジが中心。剪定、挿花、摘果、病虫防除指導。</u>					
③ 業務の形態: <u>配属地区を巡回し、農民に対し技術指導を行なう。指導対象村及び農民の選択は隊員の判断による。</u>					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: <u>指導対象は 20代から 50代までの農民。学歴は小中学校卒程度、カウンターパート 30代 専門学校卒。</u>					
⑤ 現地で利用できる機材: <u>トラクター、ポンプ、噴霧器、一輪車、スコップ etc.</u>					
⑥ 第3国人等の配置状況: <u>協力隊々員 2名</u>					
⑦ 使用する言語: <u>フランス語</u>					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: <u>果樹栽培は野菜栽培とともに農民の現金収入源として大きな期待が寄せられている。しかし、技術、知識が少ないこと、市場把握ができていないこともあり、農民は思ったような収入をあげられない状態にある。協力隊々員による改善、栽培技術の確立、改善による増収が期待される。</u>					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): <u>農業高校もしくは大学で果樹栽培を専攻した者。</u> <u>自動二輪車(クラッチ付き)に乗った経験のある者</u>					
※ 事務局記入 <u>67</u>					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 4 月 19 日

調査者氏名 鷲頭 登 大 芝 博 明

28386042

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名
ザンビア	(現地公用語) Instructor of Fruits Growing (日本語) 果樹	新規 交換	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	64年8月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Agriculture and Water Development (日本語): 農業・水資源開発省					
② 隊員勤務先名称: Zambia Center for Horticultural Training 日本語名称(ジンバブウェ訓練センター) 所在地: PO Box 260525 Kalulushi 主要都市(ハハラ)から 35. キロ					
③ 専攻規模及び内容: 当専攻は1962~1966年にかけて Kafue 川一帯を基盤とする多目的な農業調査 プロジェクトの一環として設立され 1975年当国政府に接管され 野菜, 果樹, 花卉園芸 を始め 灌漑, 農業経営, 土壌肥料, 収穫後管理など7部門を有し「ザンビア園芸センター」として今日に至っている					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 教室, 宿泊施設, 図書室, 食堂, 実験室, 倉庫, 修理工場 貯水槽(5万リ) 茅葺, 他に各種利用用試験場あり					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Horticultural Instructor (fruits) (園芸指導員, 果樹)					
② 技術の範囲: 当国はその気候から熱帯, 温帯果樹栽培可能であり 肥料, 施肥, 栽培管理, 病害虫の 基礎知識から育苗, 定植, 灌水, 摘果, 果樹の剪定等 実地栽培に必要までの多目的な技術が要求される。					
③ 業務の形態: 各地で実地に果樹栽培をおこなう農家の地方農業者 指導員のうち 農業委員により選ばれ た者に対し 実情に合ったプラン, カリキュラムを組み 短期コースを設定し, 基礎から応用まで実地を 踏まえて指導に当たる。 温帯果樹栽培の講義とカニキツ, 熱帯, 温帯果樹の実習 指導が業務の主たる範囲, また授業以外時には果樹園 育苗畑での農業助手に技術指 導等のアクションも重要な業務となる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 女性, 36才, NRDC卒業, その後本園 に留学, 専門カニキツ, 技術水準極めて高い。					
⑤ 現地で利用できる機材: 隊員購入した 測定バサミ, 播木ナイフ, 播木テープなど 実習用材料 及び調査用マイクロソフト, ソイルテクニク, など					
⑥ 第3国人等の配属状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 老化してきて機械および設備と新しい技術を実際に手にして 教文見せてくれる者がいないと 持てる能力が2割でしか残っていない毎日である。こうした現状をなす 訓練センターの整備が国の農業振興政策と相まってにわかに将来の可能性を秘める分野として 協力隊に 要請を求め 要する人材は乏しい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ① 農業工学卒で果樹専攻 ② 実務経験3年以上(果樹園等) ③ 単身免許 (4) 英語堪能 (5) 精神, 体力が頑強であること。					
* 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 63年 6月 16日

310 88101

区分: 交替 調査者氏名 石岡 司, 小林 敏

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ボリヴァ	(現地公用語) fruticultura	(男) 1人	訓練開始 年 月
	(日本語) 果樹 (106)	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 64年 9月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

- イ. 配属先名称 (現地公用語): Corporación Regional de Desarrollo de Santa Cruz (CORDECRUZ)
(日本語): サンクルス州南茶公社
- ロ. 隊員勤務先名称: Samaipata 日本語名称 (サマイパ)
所在地: フロリダ郡 サンクルス主要都市からの距離 (SRより120キロ)
- ハ. 事業規模及び内容: サンクルスに16の専売所あり 各地での農業南茶に力づく

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

- Florida 郡の 温帯果樹 (主に主体に スモモ, ブドウ, リンゴ) の栽培指導を行なう。その他 カキツ類の栽培指導 特に 接木 剪定 病虫害対策。
- Corde Cruz の 苗木苗床で 温帯果樹及び カキツ類の苗木生産に協力する。
- Florida 郡の 各農村民間に コルテ"クルスが 栽培している土地 約 5ha に 栽培指導 ね。(スモモ, スモモ アーモンド, カキツ類)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

農村地帯の 開発 促進を目的としていゝもので、隊員に於て 新しい技術・知識の普及に期待している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- (高卒以上) とも かつ 果樹栽培 接木, 剪定, 木かけ等の 経験が 必要で (果樹栽培経験が 必要である) 2年以上
- 農業指導者の 資格が あれば よい

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

10/14

記入 昭和 13 年 8 月 1 日

調査者氏名 本間 誠

31986027

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
コロンビア	(現地公用語) FRUTICULTURA (日本語) 106. 果樹	(新規) 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不明) 人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): <i>Corporación Autónoma Regional Rio Negro y Nare</i> (日本語): リオネグロ地域開発公社 (CORNARE)					
② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称() 所在地: <i>Autopista Medellín - Bogotá 54km San Juan</i> 主要都市(メデジン市)から 54 キロ					
③ 事業規模及び内容: 当開発公社は設立から 4 年程の公社で、現在メデジン市郊外、リオネグロ、サントゥアリオ市を中心にマグダレナ川に至る地域の総合開発事業に取り組んでいる。サントゥアリオ市に本部があり各地に 4ヶ所の支部が置かれている。					
④ 設備概要(写真貼付が望ましい): 公社本部(サントゥアリオ市)管内支部 4ヶ所、植林の苗床 3ヶ所、公用車(ジープ、トラック等) 14 台、水質検査試験所、東カリコ大学共用農業試験設備。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 技術顧問					
② 技術の範囲: 当地での熱帯果樹に加え、商品価値の高い果樹の栽培技術指導・普及加工の知識、技術が望ましい。					
③ 業務の形態: 当公社が援助している各地域の協同組合において果樹栽培の技術指導から有用種の普及、市場調査、輸送指導、一次加工等の指導にあたる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材: 試験農場で一般農機具、トラクター 3 台					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: JOLV 3 名					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当公社は域内のダム建設とともにその構想がもたらした水力発電の乾季の一部が公社の活動資金となっており、① 地域開発のプランニング、② 各自治体に対する行政指導、③ 水、森林資源の保護と活用、④ インフラストラクチャーの整備、⑤ 地方活性化計画など業務としており、農業分野においては地域貧農民への技術指導や農産加工の加付性に強い関心を持っている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): (農学部卒)、(経験 2 年以上)					
※ 事務局記入					

70

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 3 月 8 日

調査者氏名 ホンデュラス事務所長
鶴巻法岳

349 87016

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ホンデュラス	(現地公用語) Fruticultura (日本語) (106) 果樹	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	64年 1月	
(1) 配属先 Universidad Nacional Autonoma de Honduras (U.N.A.H.)					
① 配属先名称 (現地公用語): Centro Universitario Regional del Litoral Atlantico (CURLA) (日本語) ホンデュラス国立自治大学 ラセバ分校					
② 隊員勤務先名称 Facultad de Agronomia, Departamento de Produccion Vegetal 日本語名称 (農学栽培植物生産学研) 所在地: La Ceiba, Atlántida 主要都市 (テグシガルシア) から キロ					
③ 事業規模及び内容: 首都テグシガルシアにある国立自治大学の分校。ラセバ市中心にあり、車で西へ20分。郊外に広大な土地を有し、本部及び4学部(農学、森林、農業経済、看護)の校舎が分散している。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 果樹栽培教官					
② 技術の範囲: 果樹に関する理論及び農場実習での指導。育苗から収穫、病害虫防除(薬剤散布)も含む。					
③ 業務の形態: 勤務時間 8:00-11:00 AM, 2:00-5:00 P.M. 常時50人の生徒がおり、2クラスに分かれる。4haほどの土地には、オレンジ、アпельシ、バナナ、ココナツ、など柑橘類、他、10イナツツツツ、その他、など栽培されている。授業形態は、午前中は、理論、午後は、実習で、4年生に指導。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパート: アリマ、アキラール(女性33歳) ホンデュラス国立自治大学ラセバ分校。(マルティンウゴア(24才男)は理論の指導、同ラセバ校生)					
⑤ 現地で利用できる機材: 大学共用物として、トラクター5台(大、小)、プラトナー1台がある。					
⑥ 第3国人等の配置状況: ノル人(数人)、アメリカ人、他。					
⑦ 使用する言語: スパイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 果樹部内は、女性教官がほぼ1人で取仕切っている状態で、早急に受入れを希望している。以前より、各学部より個人的に要請が来ていたが、今回、学長より正式要請を受けた。期待は大い					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): ○4年生大学農学部卒業以上(1年以上の農場栽培実習経験を含む)					
※ 事務局記入					

71

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

36486005

記入 昭和 61年 8月 20日

調査者氏名

小堀泰之

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
パナマ	FRUTICULTURA 果樹	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	62年9月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Justicia y Trabajo/ Servicio Nacional de Promoción Profesional (日本語): 司法労働省/職業振興局-S/NPP					
② 隊員勤務先名称: La Dirección Regional de Norte de San Pedro 所在地: San Pedro 県 Choré市 日本語名称(職業振興局北部事業所) 主要都市(アシエン)から 300 キロ					
③ 事業規模及び内容: 司法労働省の人材開発、再教育、地方開発に貢献(米)中間技術者の育成を目的とし、世銀の融資により国内5ヶ所に事業所を有す。アシエン本部には移動教室用の特殊車両が1台あり、この巡回指導に活用されている。81年度の事業予算は約1億円。農工商連携のプロセスの講習を実施し、終了者67名あり。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 当事業所には管理棟、木工機械調理、裁縫室各1、普通教室を最大40名収容の学生寮、実習園(野菜、果樹、畑、牧場)、牛舎、豚舎、鶏舎、職員宿舎(写真添付)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 専門技術の指導員					
② 技術の範囲: 温帯・熱帯内の果樹栽培が可能な地域に熱帯果樹について優良品種の普及が望んでいる。柑橘類の苗木は高品質の苗木が普及している。優良品種の導入と育苗					
③ 業務の形態: 苗木の管理が中心					
① 実習生に対する直接指導及び移動教室による自営農民に対する苗木の配布と管理の指導					
② 見本園の拡充と管理					
③ 柑橘類の優良品種の育苗、マンゴ、パパイア、スモモ、ナシ、ブドウの優良品種の導入と育苗					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパートは農高卒、実習生は小学校卒の14~17才。主に移動教室対象者は自営農民。					
⑤ 現地で利用できる機材:					
事業所での指導に必要な機材は一通り揃っている。必要は資機材は現地で調達可能である。					
⑥ 第3国人等の配置状況: アシエン本部には、西独、日本、米等国から専門家が入っているが、当事業所にはいない。					
⑦ 使用する言語: スペイン語、フランス語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 北部事業所はサンペドロ県、コンセプション県、アムラ県の県庁轄にあり、開拓の進捗に遅れがあり、新しい入植地が散在している。自給用果物及び農家の収入確保の爲、果樹栽培の必要性が認識されているが、S/NPP内に指導員の為、今回の要請は必要。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと) 農業経営大学校卒程度 (実務経験2年) (単車・運転許)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 8 月 19 日

364 JA-104

調査者氏名

岡 大 寿

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
パラグアイ	(現地公用語) Fruticultura (日本語) 106 果樹	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	65年2月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): MINISTERIO DE AGRICULTURA Y GANADERIA (日本語): 農 牧 省					
② 隊員勤務先名称: Escuela agropecuaria y forestal de Concepción (日本語名称: コンセプシオン国立農業高校) 所在地: コンセプシオン 主要都市(アスンシオン)から500キロ					
③ 事業規模及び内容: 1938年創立、1976年現校舎に移す。全寮制6年制農業高校(男子のみ)卒業後 大学進学可能。現在生徒数120名(来年度180名予定)。農業一般及び一般科目について 学ぶ。専門科目教員6名(アスンシオン大学卒)助手6名(卒業生)一般科目教員8名。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 教室、寄宿舎、教員住宅、発電設備、 実習農場、自給用農園、畜舎(豚、牛、鶏)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 専門科目教員					
② 技術の範囲: 農業一般知識、果樹一般知識(苗木生産、つぼみ更新、整枝、虫害、施肥 等)ほか、パイナップルが栽培の中心で技術は施すにたいし、自信のある品種を輸出している。					
③ 業務の形態: 授業時間 AM 7:00-11:00 PM 1:30-5:00 各学年とも1日の授業の3/4が (午前中、或いは午後)を占め教室授業或いは農業実習となる。 ① 同僚教員と共に、実習指導を行う。 ② 語学が上手でなければ単独で授業を持つことも可能 ③ 上級学年生徒(2各程度)と共に、周辺農家へ指導を兼ねた実習へ出る ことも検討されている。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 第一学年全員(ほぼ、日本の中高校生に相当) 当、2特定のカウンターパートがつかいどは不明。但し全教員とも農学部卒でそれ以上のレベルを持っている					
⑤ 現地で利用できる機材: 大型トラクター1台、小型トラクター1台、一般農耕機具 絞牛四頭					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: スパイン語、ガラニー語(日本での学習を要しない)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 同校はコンセプシオン市中心より約7kmに位置し、同市の中心 から全県の広い範囲から生徒を集めている。現校舎は1988年に竣工、学校のレベルアップと 地域の向上発展に強い意欲を持っている。優秀な教員の確保を切望している。(とどの ほり生徒が好むところ)日本の進んで農業技術(但し、当国に導入可能なもの)を学ぶことは、 日本人の計画性、勤勉性、責任感などが、教員、生徒達が何かを学ぶべきと期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): (大学農学部) (実務(果樹)経験2年以上) (自信のある品種がほしい) 教育職経験があると望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 3 月 14 日

調査者氏名 田中敏裕

32888011

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ドミニカ 共和国	(現地公用語) Plantas para especias (日本語) /// 工芸作物	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	64年 1月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): <u>Fundación para el Mejoramiento Humano</u> (日本語): <u>人材開発基金</u>					
② 隊員勤務先名称: <u>同上 (Progressio)</u> 日本語名称() 所在地: <u>ドニャ・マリヤ</u> 主要都市(コツイ)から 20 キロ					
③ 事業規模及び内容: <u>1983年に、当国に於いて熱帯作物の移転栽培の研究と普及</u> <u>各地域住民と緑の連帯(植林、土壌保全)ということを目的に創設された</u> <u>首都の本部と、ドニャ・マリヤに農林試験場、カネセデオコア開発協会とも協力関係にある</u>					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): <u>約250haの農林試験場、トラック三台、トラクター一台(写真添付)</u>					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: <u>熱帯作物及び香辛料作物の栽培研究員</u>					
② 技術の範囲: <u>農作物栽培に関する知識と経験</u>					
③ 業務の形態: <u>同僚でカウンターパートとなる農業技師とともに、5~10名の現地人を使いながら</u> <u>250haの丘陵部にあり農業試験場にて、コスタリカ、パナマ、マイニマから</u> <u>取り寄せた熱帯作物を研究栽培し、当国に適したものがあればその栽培法等を</u> <u>各地小作農に指導普及する。当該プロジェクトが始まって3年目であり、新作物、樹木を</u> <u>自ら栽培・研究する開拓的分野が主体になる。</u>					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: <u>カウンターパート: David Arias 男、28才</u> <u>大卒、農業技師</u>					
⑤ 現地で利用できる機材: <u>トラクター1台、TOYOTAの四輪駆動トラック</u> <u>250haの農林試験場</u>					
⑥ 第3国人等の配置状況: <u>なし</u>					
⑦ 使用する言語: <u>スペイン語</u>					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: <u>さとうきびに依存する農業体質を多角化し、特に伝統</u> <u>的作物以外の熱帯作物の移転栽培にその研究の成果を各小作農に指導</u> <u>普及する。3年前に作った農林試験場にてカウンターパートの技師とともに各種</u> <u>作物果樹の研究栽培を行ない、当国の自然風土にあった品種及び</u> <u>栽培法をみつける。</u>					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): <u>大卒、熱帯作物に対する知識。胡椒、しょうがなど</u> <u>調味料作物の栽培に詳しいこと。</u>					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63年 6月 6日

調査者氏名 瀧下良信

01388021

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
中国	(現地公用語) 食用菌栽培 (日本語) きのこ	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	64年 9月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): 天津市科学技术委员会					
(日本語): 天津市科学技术委员会					
② 隊員勤務先名称: 天津市林业果树研究所 日本語名称(林業果树研究所)					
所在地: 天津市南开区复康路 主要都市(天津)から 15キロ					
③ 事業規模及び内容: 当研究所は、天津農業科学院に属する9つの研究施設の1つ、 隊員数90名、実験場面積4haで主に果樹を研究対象としている。今回隊員 の要請があり、その中にはきのこ菌類研究室でスタッフ数4名、菌株の選別と、					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 栽培技術の研究を行っている。 別途写真					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 林業果树研究所菌類研究室の研究スタッフ					
② 技術の範囲: 当研究所スタッフとして、以下の点について研究・開発、技術指導。 a. 菌株の選別(優良な親株の選別)					
③ 業務の形態: b. 栽培技術の研究(現在、いたし、金針菇、平菇キノコ地を栽培中) ・一年を通して安定した生産を得る方法の確立。 ・親木の素材開発(中国では木材資源が不足している為、コナ ス等を使っているが、...成果が得られない。) c. キノコの加工製品開発 ・キノコ・エキスなどによる健康飲料など。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 大学後 経験4年 1名 A級 専門学校卒業 経験3年 1名。					
⑤ 現地で利用できる機材: 無菌室、菌発生実験室(エアコン付、2室)、400㎡の大 量生産試験室					
⑥ 第3国人等の配置状況: 天津農業科学院の同系列研究室である蔬菜研究室に日本の					
⑦ 使用する言語: 中国語 民間企業の農業技術者1名					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 隊員への希望項目、上記b~c、現在、中国の 菌類栽培技術が直面している問題である: 日本への先進技術の導入により 問題解決を計りたい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 専門学校卒業以上 菌類の研究1年以上 (きのこ栽培経験3年程度)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63年 6月 6日

調査者氏名 瀧下良信

01388022

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
中国	(現地公用語) 蔬菜无公害生産	新規	(男) / 人	64年 2月	
	(日本語) 115 病虫害	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): 天津市科学技术委员会					
(日本語): 天津市科学技术委员会					
② 隊員勤務先名称: 天津市植物保护研究所 日本語名称(植物保護研究所)					
所在地: 天津市南开区复康路 主要都市(天津市)から 15キロ					
③ 事業規模及び内容: 当研究所は天津農業科学院に属する9つの研究施設の1つで1979年に設立。職員数は70名(内農業技術者は36名)で、主として、植物の病虫害の防除及び水稲栽培技術等についての研究を行っている。施設は、4つの研究室の他に					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 実験農場 1.3ha, 温室 0.2ha を有している。					
写真添付					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 当研究所の研究スタッフ					
② 技術の範囲: (ア)有機肥料の研究開発。(イ)植物油など有機物を利用した耐病虫害の研究 (ウ)農業分野における日本のハイテク技術情報の紹介					
③ 業務の形態: 当研究所の顧問研究員(植物病理学者)と共に、上記(ア)(イ)についての研究を行なう。有機農法についての研究は未だ本格化しておらず、隊員は研究の推進役的立場となる。					
対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 共同研究員: 柳栄実(植物病理学40年の研究経歴)、カウンターパート: 大学2名(研究活動1年と10年)					
⑤ 現地で利用できる機材: 現在、有機農法研究室は設置されており、他の研究室の機材を共同使用する。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 天津農業科学院の同系列研究室である蔬菜研究室に、日本の					
⑦ 使用する言語: 中国語 民間企業の農業技術者1名					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 有機農法は国家的に重点研究課題として取り組まれつつある分野であるが、当研究所では未だ小規模な実験作付を行なっている程度で、本格的な研究は、隊員の派遣を契機に開始したいという意向である。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):					
大学(農学)卒 (4年以上の研究、農業試験場での経験)					
有機農法及び病虫害についての知識を有していること。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

243-86-002

記入 昭和 61 年 9 月 8 日

調査者氏名 国際協力事業団
マラウイ事務所
奈良 輪 睦 美

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マラウイ	(現地公用語) ENTOMOLOGIST (日本語) 115 病虫害	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	62年8月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Office of the President and Cabinet.					
(日本語): 大統領府					
② 隊員勤務先名称: Department of Satutory Bodies. 日本語名称 (法人局木の実課)					
所在地: Blantyre Tree Nuts Authority. 主要都市 (ブランタイア) から キロ					
③ 事業規模及び内容: 当国の重要な外貨獲得資源であり、栽培農家にとって大切な換金作物であるカシューナッツ・マカデミアナッツの作付奨励は農業の多角化をはかる意味で大いに力を入れている。農家は大規模個人農園に限らず小規模農園も含めてその全収穫量を国家農業組合 (ADMARC) が一括買上げる方法をとっている。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): オフィス以外 特別な設備は有しない。現地国産 カシューナッツ - 1900kg/77-ル マカデミアナッツ - 1.350kg/77-ル 1985年マカデミアナッツ年収穫量 5万94トン (外貨収入 K650万 Kwacha)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 昆虫学者					
② 技術の範囲: 昆虫学に関する一般理論・防疫技術に精通していることはもとより、カシューナッツ及びマカデミアナッツにつく害虫・病気に対しての知識・技術が要求される。					
③ 業務の形態: 両ナッツの分布状況はカシューナッツがマンゴ州・ムランジエ州、マカデミアナッツがチヨロ地区で栽培されており、全収穫量は政府 (Agriculture Department Marketing Corporation) が一括買上げる方法をとる。近年増えている病・害虫による生産ダウンの元凶は何なのか明確にはわかっておらず、隊員は研究を続けながら各農家への巡回指導もする。					
隊員は BUREAU 農業試験場勤務予定 主たる害虫としては ① FALSE CODING MOTH (BORDER) と ② 角節 (GREEN STINKBUG (BUG))					
対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: なし					
⑤ 現地で利用できる機材: 特にないが、必要であればできる限りの購入を約束している。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 目ぼしい地下資源もなく農業立国である当国の、その恵まれた気候条件のもとに栽培奨励されているカシュー・マカデミアナッツが、最近 理由もわからぬまま収穫減となっている事実を憂慮し、良質で味のよいナッツ増産をめざして日本の高度な技術・知識を駆使してほしいと大いに期待を寄せている。タンザニア・ケニアでの大型プロジェクト成功例の足がかりとなれば幸いである。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 大卒、防虫・防疫実務経験 3 年以上 ○ 必ず両ナッツについての知識があること。 (※) もし該当合格者がいない場合は専門家ベースで願います。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 9 月 13 日

調査者氏名 飯野

055 86005

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タイ国	(現地公用語) SOIL AND FERTILIZER (日本語) 116 土壌肥料	新(規) 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	62年 月 半時期	

(1) 配属先

- ① 配属先名称(現地公用語): *ministry of agriculture and cooperatives*
(日本語): *農業協同組合省*
- ② 隊員勤務先名称: *department of agriculture* 日本語名称(*農業局事務所*)
所在地: *スワンブリー梁ウーオン市* 主要都市(*バンコク*)から 150 キロ
- ③ 事業規模及び内容: *約45人の職員が農業作物の改良・改善及び普及に努めている事務所。農業作物改良改善。特に土壌の調査と分析も行なっており調査分析室も持っている。*
- ④ 設備概要(写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: *一般の職員と同じ位置*
- ② 技術の範囲: *土壌の調査、分析、改良が行なえること。*
- ③ 業務の形態: *現在土壌分析室には、6名の職員が働いており事務所内の実験土壌場も使用して改良に努めている。即ち、この様な土壌がどの様な農作物に相応しいか、ということも調査分析し、同時に実際に土壌改良も行なっていることである。土壌分析室は機材が不十分であるので、その面の改善にも力を入れて行く様にする。*
- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: *大卒*

⑤ 現地で利用できる機材:

⑥ 第3国人等の配置状況: *なし*

⑦ 使用する言語: *タイ語*

- (3) 受入希望の背景と受入国の期待: *土地がやせており、農作物を豊かにする。その他問題もあつた。特に基本となる土壌の改良に努めてほしいという希望がある。*

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

大卒
経験 5年以上
年齢 25才以上

※ 事務局記入

78

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 7 月 3 日

調査者氏名 飯塚

05586006

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タイ国	(現地公用語) SOIL AND FERTILIZER (日本語) 116 土壤肥料	新(親) 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	62年 月 8月 10日	

(1) 配属先

- ① 配属先名称(現地公用語): Ministry of agriculture cooperatives
(日本語): 農業協同組合
- ② 隊員勤務先名称: department of land development 本語名称(地方土地改良局)
所在地: 主要都市()から キロ
- ③ 事業規模及び内容: 各地方に出先支所の事務所があり、受け持つ地区の土地改良に力を入れている。受け持つ地区は数ヶ所あり、職員が計画と実行を指導している。
- ④ 設備概要(写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 一般の職員と同じ位置
- ② 技術の範囲: 土壤肥料の調査、そして実際のデモンストレーション、農民への指導などが中心
- ③ 業務の形態: 土壤肥料、実験室、産屋 農民へのデモンストレーションを通じて指導、タイムスタディへの技術指導、さらに通常の業務である。そのため、事務所と支所が受け持つような改良地区への出張がある。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 大卒

⑤ 現地で利用できる機材:

⑥ 第3国人等の配置状況: なし

⑦ 使用する言語: タイ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: タイの土地、特に改良地区の土地は乏しく、そのように改善して行くのが大きな問題となっている。その問題解決の為に協力をしてほしいという事である。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

大卒
経験 3年以上
年齢 25才以上

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

48-120000-2022
別の隊次で応募済み

記入 昭和 63年 6月 9日

調査者氏名 瀧下良信

D13 88006, 88007, 88008, 88009

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
中国	(現地公用語) 节水灌溉	新規	(男) 4人	69年2月	
	(日本語) 120 農業土木	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): 廊坊市农牧渔业部					
(日本語): 廊坊市農牧漁業部					
② 隊員勤務先名称: 廊坊水利局 {蔬菜試験場 日本語名称()}					
所在地: 河北省廊坊市 {菜豆園芸場 主要都市(廊坊市内)から キロ					
③ 事業規模及び内容: 日本との技術協力により、节水灌溉の試験農場が完成。農場面積は、果樹 2.0ha (7.7ア 0.7ha, 1.7ア 1.3ha), 野菜 0.7ha で、場内には、給水パイプが埋設済みである。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 一別添 写真 —					
地下					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 廊坊水利局の研究及び技術指導スタッフ					
② 技術の範囲:) a. 水土保持(土壌の水分の地下浸透を防ぐ) 研究開発					
b. 給水システムの保守・管理 及び 有効利用の研究					
③ 業務の形態: c. 地下水灌溉開発 及び 节水 及び 節電					
将来は、この研究を基として、650haの节水灌溉による耕地を開発の予定である。隊員は、この計画の具体化立案にも参加することになる。					
⑤ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 大学卒、実務経験8年、年齢30才					
専門学校卒 " 20年 " 40才					
⑥ 現地で利用できる機材: 米国、Rain Bird 製 スプリンクラー 他、中国産揚水ポンプ					
日本製 及び 中国製の点滴灌溉施設。					
⑦ 第3国人等の配置状況: 日本の農学博士、久保田敏之の技術者の指導を受けたことがある。					
⑧ 使用する言語: 中国語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 廊坊市は、北京市と天津市のほぼ中間に位置し、両大都市への野菜の供給基地となっている。1980年頃より、当地方は旱魃の傾向が強まり、現在の年間雨量は、400mm-600mm で、地下水を汲み上げて農業用水として使っているが、年々地下水位が下がるといふ深刻な問題に直面している。現在、水の有効利用の為に、点滴灌溉等の研究をしているが、給水方法の研究と共に、給水した水の土中保持も重要な課題					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○ 水土保持に関する知識が有る:と。 大学卒。 (高卒可) である。					
野菜・果樹に関する知識が有る:とが望ましい。 (経験3年以上)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 7 月 1 日

調査者氏名 飯野一男

055 86007

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タイ国	(現地公用語) AGRICULTURAL ENGINEERING (日本語) 120 農業土木	新(規) 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	62年 月 早時期	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Ministry of interior
(日本語): 内務省

② 隊員勤務先名称: department of local administration 日本語名称(地方行政局)
所在地: 主要都市()から キロ

③ 事業規模及び内容: 地方の県に所属する事務所に着き、県の開発地区へ行って、仕事を。仕事は様々なが、特に農業用水に関する灌漑に対して力を入れている。

④ 設備概要(写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 一般職員と同じ位置

② 技術の範囲: 農業土木、特に灌漑(農業用水)の設計と実践の指導。

③ 業務の形態: 県の中にある事務所が、一定の地区の土地開発を任せているが、問題にぶつかると農業用の水をどうするか、に就いて努力を払っている。その故、隊員は、このかんがいの分野で仕事を、かんがいの計画と実際に参加し、タイ人スタッフと共に業務促進をはかっている。

(3) 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:

⑥ 現地で利用できる機材:

⑥ 第3国人等の配置状況: なし

⑦ 使用する言語: タイ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: かんがいの用水をつくらなければならない、人材も予算、機材もいかに問題があると思える様には進まない。その状況のため、タイでも仕事の促進をはかっている。この分野の技術をもっている人に来てもらいたい、という希望がある。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大学
経験 3年以上

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63年 3月 7日

調査者氏名 和泉 守

221-88-010

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
エチオピア	(現地公用語) Agricultural Engineering (日本語) 120 農業土木	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	63年 12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Agriculture (日本語): 農業省					
② 隊員勤務先名称: Irrigation Development Department 日本語名称(灌溉開発局) 所在地: Addis Ababa 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: I.D.D の農業管轄下農場全ての灌溉を担っている。 隊員の配属先は Construction Division には現在 20名のスタッフが働いている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): ドラフトマシーン 6台, レタリレグマシーン 3台, トランシット, レベル, 等 1台は揃っている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 技術アドバイザー					
② 技術の範囲: 小規模灌漑, ダムの技術, 知識(含む設計, 施行)					
③ 業務の形態: 農業省の計画に沿って, 小規模灌漑, ダムの設計, 施行の技術指導, I.D.D の任意範囲のエチオピア全土であり, 現場出張の機会が多い。					
) 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 特に指定されてない。					
⑤ 現地で利用できる機材: 測量機材, 製図用機材					
⑥ 第3国人等の配置状況: キュービ人 8人, 北朝鮮人 8人, 韓国人 1人, フリピン人 1人					
⑦ 使用する言語: アムハラ語, 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 農業政策が最優先の方向にある。農地の灌漑は重要課題の一つであり, 農業省として力を入れているが, 技術的に立ち遅れており, 日本人の優れた技術力を期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 専門学校卒以上 3年以上の現場経験者					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62年 8月 10日

調査者氏名 渡辺祐純
江畑義徳

23586002

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
235 ケニア	(現地公用語) Agricultural Engineering (日本語) 農業土木 12.0	新規 (交替)	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	63年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Energy and Regional Development (日本語): エネルギー地域開発省					
② 隊員勤務先名称: Lake Basin Development Authority 日本語名称(ビクトリア湖周辺開発公社) 所在地: P.O. Box 1516 Kisumu 主要都市(ナイロビ)から約390キロ					
③ 事業規模及び内容: 昭和54年に国の法令により設立された機関で、ケニア国西部 のニヤンガ州、ウエストン州およびリフトバレー州の一部を含むビクトリア湖周辺地区(全部で15郡) の開発計画・予定の全般的立案・調整および実施を行うに職員数1800(今年度予算)					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 日本政府昭和58年度分のKR-II援助で供与されたクボタトラクター 30台及びおがいのポンプエンジン、ハイフスアプリケーション各40台分他エクスカバター等					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業土木エンジニア					
② 技術の範囲: 畑地おがいの排水、水田おがいの排水、等農業土木全般					
③ 業務の形態: Agricultural 部門の irrigation Engineer として、実務、設計 施工中心 Yalu swamp の場合、水田の施工、と拡張のための設計					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパートはなし、一職員として 仕事を処理していく。					
⑤ 現地で利用できる機材: 測量機材、レベル、トランジット、平板、製図道具、 マイラー、ロッキング、ドラフター、ポケットコンピュータ					
⑥ 第3国人等の配置状況: 農業部門にはいないが、水理学者、社会学者等 フリス、ドイツ、オランダ等					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ケニア国第5次5年計画(1984~1988)の主要な 柱である地方の開発のために農業分野に力が注がれているが、LRDAには 農業土木の専門家が少なくため、技術者としてのボランティアへの期待は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): (大卒) 実務経験(2年) 英語力、(元気があって) (体力があること)、仕事はハードだから。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 9 月 15 日

調査者氏名 マラウイ事務所長

奈良輪睦美

243-87-002, 243-87-003

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マラウイ	(現地公用語) Irrigation (日本語) 農業土木	新規 (交替)	(男) 2 人 (女) 人 (男女不問) 人	63年8月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Agriculture (日本語): 農業省					
② 隊員勤務先名称: Irrigation Branch. 又は Ngabu A.D.D. 日本語名称(かみがい課 農業開発局) 所在地: ロングエ ンガブ 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 国内の農業土木事業に関する計画、施工、現場施設の管理維持を行う。 全国に30の支所がありロングエは本部、ンガブは支所となる。過去より台湾の技術協力が成せ ており水田等全国にかみがい施設は広がっている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務棟 出張用車輜					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Technical Officer					
② 技術の範囲: 農業用かみがい施設の管理・施工					
③ 業務の形態: 数プロジェクトを担当し、現場での人事管理、工事管理。測量(水準、トランス、地形) より水路構造物の設計・施工。見積まで幅広く行う。 時には現場でのキャンプ生活が必要とされる。					
) 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 隊長と同様の Technical Officer (大卒・ロングエのみ)					
⑤ 現地で利用できる機材: 測量器具一式(トランジット、オートレベル、実体視鏡等)、Drawingボード、付属製図機器、 図面書焼器、フラミネーター					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: 英語、チェワ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
本部での計画、設計、各現場の監督業務に携わる人材が慢性的に不足しており、実際に測量、施工 の指導が、かみがい事業を継続できる隊員に期待するものは大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
① 大卒(農学部、工学部等)、② 現場に入るため自己の健康管理能力					
③ 実務経験2年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 3 月 10 日

調査者氏名

安城 康平

25389012

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ニジール	(現地公用語) Genie rural (日本語) 120 農業土木(かんがい)	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	64年1月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Direction Departementale de l'Agriculture / MAGE (日本語): (サンティール) 県農業局 / 農業環境省					
② 隊員勤務先名称: A. A. A Zinder 日本語名称(サンティール県農業局) 所在地: サンティール 主要都市(ニアメ)から900キロ					
③ 事業規模及び内容: ニジール第2の県サンティールにおいて、ワジ(湖川)沼、池、井戸の水を効果的にかんがいし、乾期の作物栽培を行う。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 現在はほとんどが"人力による散水"を行っており、これらの設備改善を行う。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業土木技師					
② 技術の範囲: かんがい用水のための水路設計及び工事監督 大規模のかんがい設計よりは工夫をこらした小規模の設計が多い。					
③ 業務の形態: サンティール県農業局を拠点とし、局スタッフとの協力の他、県下の効果的かんがい計画、設計及び工事監督を行う。 隣接県ではうくぐを利用した井戸の汲み上げ装置等も考案されており、工夫をこらした小規模かんがいが主となる。農作物が市場に高値で出回る訳ではなく、ポンプ使用のかんがいは難しい。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパート: 農業専門学校卒程度 25才~28才					
⑤ 現地で利用できる機材: イタリアからの援助による出張用単車 2台 他に利用できる機材はないが、同局農業機械製作部の機材は利用可能、当部で必要な機材を製作することも可能である。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: フランス語、ハウサ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在はほとんどが"人力による散水"を行っており、耕作面積も限られている事から、かんがいの面積を拡大し、乾期作物の生産増化が期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 土木設計、施工に関する経験 3年以上。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 8 月 11 日

調査者氏名 古賀 実
高嶋 洋

26187002

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
セネガル	(現地公用語) Génie Rural (日本語) 農業土木	新規	(男) 7 人 (女) 人 (男女不問) 人	68年5月	
(1) 配属先 Sécrétariat Executif des CER					
① 配属先名称(現地公用語): Secrétariat d'Etat à la Décentralisation (日本語): 地方分権庁 農村開発センター局					
② 隊員勤務先名称: Centre d'Expansion Rural Polyvalent 日本語名称(農村開発センター) 所在地: Diouloulou 主要都市(Bignona)から50キロ					
③ 事業規模及び内容: ジョルル郡内の塩害防止堤構築等 農業土木事業の施工、測量及び畑地灌漑の為の井戸建設の助言指導。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所兼倉庫1棟, 官舎6棟, 井戸1ヶ所。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農村開発センターにおける農業土木技師					
② 技術の範囲: 塩害防止堤, 畑地灌漑用井戸の施工や耕地測量					
③ 業務の形態: Diouloulou 郡内における農業土木事業に対する技術指導, 援助。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 農民を対象者とし, カウンターパートは農民代表及び政府職員, 高卒					
⑤ 現地で利用できる機材: 測量用レベル(6本), 他に協力隊機材としてトランジストレベル, スタッフ, エスコテフ, 製図用具, ホンフ, ジェネレーター等がある。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 仏語, ジョラ語, マンジン語, ウェロフ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 農業土木技術を持った職員が居らず, 現場レベルで技術指導できる者を要請している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 測量士補 又, 塩害防止堤, 井戸建設の経験を有する者。 (男性) (現場経験者)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62年 7月 10日

調査者氏名

登 野 大 芝 博 明

283F7003

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名*
ザンビア	Instructor of Irrigation 農業土木	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	64年 8月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Agriculture and Water Development (日本語): 農業水産開発省					
② 隊員勤務先名称: Zambia Center for Horticultural Training 日本語名称(ザンビア園芸訓練センター) 所在地: P.O. Box 260525 Kalulushi 主要都市(Kitwe)から35キロ					
③ 事業規模及び内容: 敷地 80ha (灌漑地40ha 木灌漑地40ha) すでに開墾化されているのは20haのみである) 専任以下6名のスタッフ 8名の農業技術者, 4名の農業アシスタント 57名のワーカーがいる(現在 J.O.C.V 隊員2名 果樹・野菜隊員が勤務している)					
④ 設備経費(写真添付が望ましい): 教室, 留宿施設, 図書室, 実験室, 倉庫, 牛舎, 水場ポンプ(8インチ2台) 貯水塔(石造り) 修理工場, 他に各種訓練用試験地も有している。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Instructor of Irrigation (Agricultural Civil Engineering)					
② 技術の範囲: 農業灌漑 --- 治水灌漑学, ポンプ学 農業土木 --- 用水路設計, 土壌構造学, 農業測量 など					
③ 業務の形態: 各地で現地にも農業栽培の普及員及び農業局, 農業指導員に対し 実情に合ったカリキュラム・プランを組み短期コースを設定し 基礎から応用まで 実地を踏まえて指導する。 講義及び実習指導する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 技術水準は極めて高い。農業大学卒業後 オーストラリア留学(農業灌漑及び土壌学専攻) スズキ					
⑤ 現地で利用できる機材: すべて故障しており利用不可。あすか FAO の残ったレベルメジャーのみ。 J.O.C.V 隊員(果樹)が持ち帰った灌漑ポンプ有り。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 新しい技術を現地に手にとりて教え見せてくれる者がいない。なんとかが毎日も悩んでいる現状である。最も主要な教育訓練センターの欠陥が国の農業振興政策と相まって 将来の可能性を秘める分野として J.O.C.V に要請を求め寄せる期待は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(※対条件についてO印で囲むこと): ① 農業工学卒で農業土木専攻 ② 実務経験 年以上 ③ 英語堪能 4. 教授経験者が望まれる ⑤ 体力 精神力の強靱であること。 6. 単車大型農機免許					
* 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

大芝博明

28387009

120 農業土木

記入昭和 60 年 2 月 20 日

調査者氏名 佐藤 経成

受入希望国名	受入希望業務 (現地公用語) Irrigation Engineer (日本語) 農業土木	受入希望人数	派遣予定
カンビア		(男) / 人	訓練開始 年 月
		(女) 人	派遣予定 64 年 8 月
		(その他) 人	受入期限 年 月 日に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Agriculture and Water Development
(日本語): 農業水資源開発省 農業局

ロ. 隊員勤務先名称: National Irrigation Research Station 日本語名称 (国立カンバイ研究所)
所在地: Marabuka, Southern Province 主要都市からの距離 (km) 約 70 km

ハ. 事業規模及び内容: 1974 年より 75 年まで 2 名だけで資金・技術協力。現在は FAC として 77 年より技術協力がある。カンバイ研究所として、現実には 稲作 野菜 果樹、カンバイ 等 多方面にわたる研究を行っている。

ニ. 設備概要: ホムア 貯水池等もありカンバイ を行っている。敷地の約 200ha を 55 95ha を 対照農場として利用されている。

(2) 隊員の業務内容: 同研究所での業務は 主に敷地内での研究。稲作を中心として、品種改良、種々のカンバイ 送水方式の調査・検討、作物別品種別のカンバイ水量の決定等を行っている。

基本的なデータは 1974 年より 78 年まで 2 名だけで 1 人で行っている。

(3) 受入希望の背景と受入国の現状: 当国は 農業振興に力を入れている。カンバイの改良による生産性向上が重要である。このため 技術協力の下で 継続的な研究 普及活動を推進するための カンバイの技術の求められている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について印で囲むこと):
当研究所においては 実験の要があるため、そのための経験が望ましい。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 9 月 6 日

調査者氏名 門松 幸則

松山 博文

32288102

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
コスタリカ	(現地公用語) Ingenieria Agrícola (日本語) 120 農業土木	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	64年8月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Servicio Nacional de Aguas Subterráneas Riego y Avenimiento (日本語): 灌漑排水地下水庁					
② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称(同上)					
所在地: Calle 18 y 1/2, Avenida 12 Transversal, San Jose 主要都市(首都)から					
③ 事業規模及び内容: コスタリカ国内の農牧業用の灌漑用水路の開発を行なう公共機関。 職員約250名					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教師					
② 技術の範囲: 農業土木の知識をコンピューターを用いて業務に応用できる事。具体的には Lotus 1-2-3, Smart 等のデータベースや表計算プログラムの応用知識がある事					
③ 業務の形態: 当庁の農業土木教師やコンピューター教士に対して、現在使われているシステムの改善や新しい情報処理システムの導入を指導し、さらには、農業土木用の応用プログラムの作成も行なう。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 現行システムの操作、パソコンの応用プログラム(データベースプログラム等)の操作は一応でき、Basic プログラムはパーソナルコンピューター上で作成し、仕事に応用している。					
⑤ 現地で利用できる機材: 農業用水、灌漑施設に関する機材はほとんど調達できる。 バーロス社のパソコン5台 IBM-XT 相当のパソコン3台、3色カラープロッター					
⑥ 第3国人等の配置状況: スペイン人教師4名					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: JICAの技術援助を今年までに受け、その高く評価しており、今回は新しく隊員を受け入れ、コンピューターを利用して仕事の見直し、情報処理技術の向上を狙っている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
① 大学(農業土木専攻)					
② コンピューターシステムの解析・作成					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 4 月 18 日

調査者氏名 田中 敏格

32888016

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ドミニカ 共和国	(現地公用語) Ingeniero Civil (日本語) 120 農業土木	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	64 年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Instituto Nacional de Recursos Hidraulicos (日本語): 水利庁					
② 隊員勤務先名称: Factividad de Proyectos 日本語名称(加送外審査局) 所在地: サント・ドミンゴ市 主要都市()から 〇 キロ					
③ 事業規模及び内容: 国内全土にわたる水資源の有効利用と管理を行う 独立した組織。灌漑・ダム建設等の河川工事。プロジェクトなどを 行っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 水利プロジェクト調査官					
② 技術の範囲: 灌漑プロジェクト予定地を調査し、その可能性と必要な工事の 見積りを出す。製図・設計の知識。コンピューター操作の知識。					
③ 業務の形態: 一週間に一度の頻度で全国各地の灌漑候補地に向き、 そのプロジェクトの可能性、有効性、経済性等につき調査し、 優先度を判定し、水利庁に報告書類を複製し提出する。 - 当局には、4人の土木技師、2人のエコノミスト 1人の設計士がおり 一週に土木工事の見積りや設計図複製にたずさわることとなる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 土木技師(4名) エコノミスト(2名)、設計士(1名)					
⑤ 現地で利用できる機材: 事務室と机、製図台、コンピューター(共用)					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スパイン語 (英語の知識があれば望ましい)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 各地から申請される灌漑プロジェクトに対して、公平な立場で、敏捷かつ 正確な審査を行うこと。 水利庁に在る他の農業土木隊員とも連携し、優秀なプロジェクトの発掘と 早期着工につとめる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 農業土木系学部卒、灌漑工事の経験があること。 製図とコンピューターに関する知識。					
※ 事務局記入					

90

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 8 月 30 日

調査者氏名 田中敏裕

(佐藤秀樹 62 年隊)

32888102

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ドミニカ 共和国	(現地公用語) Ingeniero Civil (日本語) 120 農業土木	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	64年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Instituto Nacional de Recursos Hidraulicos (日本語): 水利庁					
② 隊員勤務先名称: Distrito de Riego 日本語名称(灌溉地区事務所) 所在地: BANI 主要都市(首都)から 60キロ					
③ 事業規模及び内容: バニ地方の水資源の開発、灌漑や水路の維持・ 管理を行なう。当地は乾燥地域であり、おもに灌漑用水路の企画 設計、工事の施行および発注を行い、その後の維持・管理まで担当する。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): トラクター、ブルドーザー、バックホウ、etc					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 土木技師					
② 技術の範囲: 土木施工及び施工管理、測量					
③ 業務の形態: 月～金、7:30～2:30 が就業時間、2人で1台を使った灌漑実験を 行っていたが、88年度中に事務所から約20km離れた土地に1ha程の試験 場を設けて本格的な実験を行う。当地では多種類の果樹を 植え、電、パイプ、スプリンクラーなどを導入して灌漑を行い、その施工・ 管理、データ収集・整理を担当することになる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 農業土木技師(大卒)、人夫たち(中卒程度)					
⑤ 現地で利用できる機材: トラクター、バックホウ					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スパイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当地域は乾燥地帯であるため、少ない水資源も効率良く 利用する方法を模索している。また、炭薪などの燃料用に木を 採集しており、植林ということについても深い関心を持っている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 土木施工、特に水路関係に経験のある人が望ましい。 農作物に関する知識のある人。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 43 年 7 月 12 日

調査者氏名 岡本 健 (6/3 土木設計)

表 孝雄

36788/2.7

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名
ペルー	(現地公用語) Ingeniería Civil	新規	(男) 1 人	64年9月	
	(日本語) 120 農業土木	交替	(女) 人 (男女不明) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): <i>Compañía Saneamiento y Drenaje de Arequipa (CORSESA)</i>					
(日本語): トリキバ州 南産公社					
② 隊員勤務先名称: <i>Ministerio de Fomento, A.D.A.</i> 日本語名称(仮称) トリキバ 建設局					
所在地: <i>Vicos</i> (ビロコ) 主要都市(トリキバ)から 260 キロ					
③ 事業規模及び内容: 後進地域の経済・社会開発を促進する、地方公共団体協力する 南産公社は政府の直轄の機関である州にある					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 小型トラクタ3台、コンクリートミキサ、測量機等 (ブルドーザはレンタル)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 技術助言者					
② 技術の範囲:					
③ 業務の形態: 日雇の保安、改良、修繕 実地のいろいろな工事は土木課が担当する					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 赤定 <i>Ingeniero</i> の一人が在ると見られる 共同開発振興課の人員構成					
⑤ 現地で利用できる機材: <i>Ingeniero</i> 4人 (<i>Ingeniero</i> 1人 <i>Ingenieria</i> 1人 <i>Ingenieria</i> 1人 <i>Ingenieria</i> 1人) <i>Sanitario</i> 1人 5人					
⑥ 第3個人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ・土木工事の専門技術に因りて不備を補う ・地域の開発条件に因りた建設の工事を支えようとする新しい技術の導入を促す ・共同開発振興課に <i>Ingeniero</i> <i>arquitecto</i> が在るため					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で開くこと): ・農業土木技術者 30歳以下 ・土木現場で5年以上経験あり					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 9 月 5 日

調査者氏名 堀 越 仁 志

00186 009

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
バングラデシュ	(現地公用語) Agricultural Machinery	新規	(男) 7 人	63年 7月	
	(日本語) 125 農業機械	② 簡	(女) 人 (男女不詳) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Bangladesh Rural Development Board (日本語): バングラデシュ農村開発局					
② 隊員勤務先名称: BRDB Lakshmipur 日本語名称 (BRDB ラクシムプル郡事務所) 所在地: Lakshmipur, Lakshmipur 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: RD-II プロジェクトの農業機械トレーニングコースは三カ月間のコースで 1回 約30名づつとなっている。生徒は無産組合(BSS)の組合員である。農業用 ディーゼルエンジン、揚水ポンプについてトレーニングを行っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所、教室、ワークショップ、ホステル					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: インストラクター					
② 技術の範囲: 小型ディーゼルエンジン 揚水ポンプ各種					
③ 業務の形態: 無産組合(BSS)の組合員である。生徒は3カ月間 合宿型式で ワークショップ近くに住み朝7時から午後2時までワークショップで小型ディーゼルエンジン/ 揚水ポンプに関する維持・修理技術を学習を中心職業訓練している。 トレーニングのあいまにはフォローアップとして実際に訓練終了者が仕事を している現場を巡回指導する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 無産組合(BSS)の組合員である生徒 は文盲、未経験者も多い。カウンターパートは大卒だが事務の仕事が主。					
⑤ 現地で利用できる機材: ディーゼルエンジン、ヤンマー-TS220 2台、ヤンマー-TS70 1台、 クボタRE600 1台、ドエス912 1台 計5台、工具セット5セット、HV/レンチ、 12バルブポンプ、コンプレッションゲージ、タコメータ。					
⑥ 第3国人等の配置状況: DANIDAの専門家。					
⑦ 使用する言語: ベンガル語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 乾期作物の増産には揚水ポンプが必要であり、村に は多くの揚水ポンプが導入され今後ますます増えることが予想される。しかし燃料 潤滑油の品質が悪く故障が多い。また維持・修理技術を身につけたメカニックも 不足しているのが現状である。無産組合(BSS)の組合員に修理技術を教え メカニックを養成して現金収入の道を開き、作物増産への期待が大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 小型ディーゼルエンジンの知識を持ち実務経験を有するもの。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

00186011

記入 昭和 63 年 3 月 10 日

調査者氏名 堀 越 仁 志

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
バングラデシュ	(現地公用語) Agricultural Machinery	新規	(男) / 人	63年12月	
	(日本語) 125 農業機械	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Bangladesh Rural Development Board					
(日本語): バングラデシュ農村開発局					
② 隊員勤務先名称: BRDB Debidwar 日本語名称(BRDBデビドワール郡事務所)					
所在地: Debidwar, Comilla 主要都市(コミッタ)から30キロ					
③ 事業規模及び内容: RD-IIプロジェクトの農業機械トレーニングコースは3ヶ月間のコースで1回30名づつとなっている。生徒は無産組合(BSS)の組合員である。農業用小型ディーゼルエンジンと揚水ポンプに関するトレーニングを行っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所、教室、ワークショップ、ホテル。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: インストラクター					
② 技術の範囲: 小型ディーゼルエンジン、揚水ポンプ ワークショップの管理					
③ 業務の形態: 無産組合(BSS)の組合員である生徒は3ヶ月間、合宿型式で事務所めきの部屋に住み、朝夕時から午後2時迄ワークショップで小型ディーゼルエンジン、揚水ポンプに関する操作、維持、修理技術を実習を中心に職業訓練している。 トレーニングの無い期間はフォローアップとして実際に訓練終了者が仕事をしている現場を巡回指導したり、郡内の農業機械修理等依頼されることもある。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 生徒は無産組合(BSS)の組合員である。生徒の中には文盲も含まれ、未経験者がほとんど。カウンターパートは大学が事務主任主任					
⑤ 現地で利用できる機材: ディーゼルエンジン Duty 912, Duty 212, Kubota ER900 各一台 工具セット(バンザイ)					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: ベンガル語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 乾期作物の増産には揚水ポンプが必要であり、村には多くの揚水ポンプが導入され今後増々増えることが予想される。しかし燃料、潤滑油の品質が悪く故障も多い。また維持、修理技術を身につけたメカニックも不足しているのが現状である。無産組合(BSS)の組合員に修理技術を教えるメカニックを養成して現金収入の道を開き、作物増産への期待が大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 農業用小型ディーゼルエンジンと揚水ポンプの知識を持ち、指導出来る。 経馬舎 3 人 農業機械経験者					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 9 月 5 日

調査者氏名 今村 甲

046 88102

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン	(現地公用語) Farm Machinery (日本語) 125 農業機械	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	81年3月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Western Mindanao State University (日本語): 西ミンダナオ大学					
② 隊員勤務先名称: WMSU College of Agriculture 日本語名称(西ミンダナオ大学農学部) 所在地: San Ramon, Zamboanga City 主要都市(マニラ)から 25キロ					
③ 事業規模及び内容: 西ミンダナオ大学は7学部生徒数11,600,教師数320からなる総合大学である。農学部は1980年に設立された新しい学部で3コース 260名の生徒 129名の教師から成る。 (Agri-Business, Bachelor of Science in Agriculture, Bachelor of Agricultural Education)					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 別添写真参照					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: プロジェクトマネージャーの補佐役					
② 技術の範囲: 実際に農業機械を運転操作でき修理できること。また Local Materials と利用し農機具の開発にもあたります。					
③ 業務の形態: BSAの生徒に授業(2単位)と実習を担当。また農民を対象に土曜日4時間、4か月間のトレーニングを行なう。更に輸入農機具に頼らない現地生産の農機具を考察し製作する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 農業工学科卒業農業機械専攻。 1981年 JICA研修員として7か月半の研修センターで研修経験有り。					
⑤ 現地で利用できる機材: トラクター2台 ハンドトラクター1台、脱穀機、密播機等(写真参照)					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: セブアノ、タガログ、英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 1980年に設立されたばかりでスタッフが不足している。 プロジェクトマネージャーも事務処理に時間をとられプロジェクトに集中できない状態であり、隊員に期待するところが大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○大卒(農学部農業工学)、実際に農業機械の操作・修理ができること					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63年 8月 25日

調査者氏名

福永 郁夫
三浦 敏

22788103

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガーナ	(現地公用語) Agricultural Machinery (日本語) 125 農業機械	新規 (交替)	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	65年3月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Nasia Rice Company LTD					
(日本語): ナシアライスカンパニー					
② 隊員勤務先名称: Nasia Rice Company LTD 日本語名称(ナシアライスカンパニー)					
所在地: 主要都市(アクラ)から約500キロ					
③ 事業規模及び内容: アフリカ開発銀行, ガーナ開発銀行, バークレ銀行等の共同出資によって設立された米生産及び精米・販売を行う農業会社。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 精米機(サダケ製4t/h), パーボイルドライスマイル乾燥機, トラクタ(フォークソン165), 11-ヘス9-(New Holland) etc 大型機械多数					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 精米部門のシニアスタッフ Mill Machine Engineer					
② 技術の範囲: 精米とクシヨンのsenior staffとして精米機, その他の機械の保守・管理を行なう					
③ 業務の形態: 精米機, パーボイルドライスマイル, 乾燥機, すべての機械が使用可能である 精米機以外の農機, およびは車輛の保守, ディーゼルエンジン3台(200ps x 2)の修理も行なう					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 農学短大卒業程度					
⑤ 現地で利用できる機材: 工具類(ツールボックス2組, グラブスライダセット, ソケットレンチセット)					
⑥ 第3国人等の配置状況: 稲作部門・Irrigation部門にそれぞれ隊員1名ずつ					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 4~5年前干ばつで収穫はほぼ全滅という状況で会社は苦境におさらったがその後は雨量がふえ徐々に会社を再建に向かっている。又JOCVによるIrrigationも完成してこれがそのJOCVにも大いに期待を寄せている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 農業機械(特に精米機)の保守・運転経験2~3年 学歴不問 (サダケ製)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 2 月 25 日

調査者氏名 熊野 秀一

215-86-004 ~ 5

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
235 ケニヤ	(現地公用語) Agricultural Machinery (日本語) 農業機械	新規 交替	(男) 2人 (女) 人 (男女不問) 人	60年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Energy and Regional Development (日本語): エネルギー-地域開発省					
② 隊員勤務先名称: Lake Basin Development Authority 日本語名称(ビクトリア湖周辺開発公社) 所在地: P.O. Box 1516 Kisumu 主要都市(ナイロビ)から約390キロ					
③ 事業規模及び内容: 昭和54年に国の法令により設立された村間でケニア国西部地区のニルガ州 ケニア州の北西部の一角(15区)を含むビクトリア湖周辺地区の開発計画。予定の全 体的な実施期間を約5年と見込んでおり、隊員数約1000人、今年度予算約6.7億円					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 日本政府昭和58年度分のKR-IIで貸与された7ボルト製トラクターM4500 20台、M7500 5台、M5500DT 5台、他にかんがいポンプ、エンジン各40台、エクスカー-7-2台 30台					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業機械エンジニア					
② 技術の範囲: 上記(1)④の他にトラクター1台、エクスカー1台の保守・管理・維持が主					
③ 業務の形態: LBDA職員に対し、定額を徴収して上記農業機械の操作・修理等 を指導する					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパートは大半、約30才					
⑤ 現地で利用できる機材: ナイロビでは入手不能だが、LBDAにはない。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 農業機械の分野にはいないが、他の分野にはフランス、ドイツ、オランダ人の配置					
⑦ 使用する言語: 英語、スワヒリ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ケニア国第5次5年計画(1984~1988)の重要な柱である地方 の開発のために農業分野では機械化農業が推進されているが、LBDAには農業機械の 専門家の数が少ないために人材の育成が求められている					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 日本の進んだ技術が期待されており、又上記(2) ⑥のとおりヨーロッパからの専門家を比較するとともにあり得る(大卒) (英語経験2年以上)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 9 月 8 日

調査者氏名 マラウイ事務所長
奈良 陸 睦 美

243-86-024

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名
マラウイ	(現地公用語) Automobile Maintenance (日本語) 125 農業機械	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	62年8月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF AGRICULTURE DEPARTMENT OF VETERINARY SERVICES (日本語): 農業省畜産局					
② 隊員勤務先名称: MIKOLONGWE VETERINARY STATION 日本語名称(ミコロングエ農場) 所在地: ミコロングエ 主要都市(アンタヤ)から 30 キロ					
③ 事業規模及び内容: マラウイ最大の政府系農場、4つの分場で飼養頭数は牛約1,200頭、 (フリージアン、ブラーマン、サセックス、交雑種)約60頭の母豚、山羊、綿羊、 家鴨、その他成鶏1万羽、					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 種鶏舎5棟、採卵鶏舎6棟、牛舎3棟その他、 トラクター、ハーベスト、マラウ、散水機、ジェネレーター、トレーラー、一般車輛					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農場内車輛部門の責任者(Technical Officer)					
② 技術の範囲: 大型車輛、農業機械を含んだ整備技術					
③ 業務の形態: 自ら先頭に立って整備、部品の管理、発注をみる。特に、カウンターパートは、 経験に頼る整備を行っているため、理論を踏まえた上での整備技術の指導が業務となる。					
対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 特に教育を受けていない工員数名					
⑤ 現地で利用できる機材: 一定の工具は有る。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 家畜飼育、養鶏の協力隊員					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 一般車輛、及び農業機械の保守、管理ができる技術者不足 は農場の実績の悪化に大易く結びつき、交通手段の不在故、仕事が進まないことがままある。現地人メカニクの育成に特に期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
1. 2級ディーゼル・ガソリンエンジン整備士 ○ ② 農業機械保守経験のある者					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 3 月 10 日

調査者氏名

安城 康平

25388011

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ニジエール	(現地公用語) Machinisme Agricole (日本語) 125 農業機械	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	64年1月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Direction Départementale de l'Agriculture / MAGF (日本語): (サンデール)県農業局 / 農業環境省					
② 隊員勤務先名称: UCDMA 日本語名称(農業機械製作部) 所在地: サンデール 市内 主要都市(ニアメ)から 900 キロ					
③ 事業規模及び内容: ニジエール第2の県サンデールにおいて、県農業局や、協同組合の考案、発注により農業機械を製作する					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 施盤、カッター等一通りの工作設備はある。木工用電動ノギリ、塗装室もある。(写真添付)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業機械技師					
② 技術の範囲: 既存の農業機械、機械に改良を加え農民の使いやすさをとする。県農業局や協同組合と協力の上機械の考案、製作を行う。工作機技術指導。					
③ 業務の形態: 当製作部には一通りの工作設備がそろっているものの、考案機械が使用の際不便だったり、普及がはかばかしくなかったり、家具製作のように現状である。これと本来の目的である農業機械製作のための部所とするため当局は機械改良、考案のできる人材を求めている。隊員は当局と農民とのコミュニケーションをよくし、使いやす、便利な機械の製作が求められる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパート: 農業専門学校卒業程度 25才~28才					
⑤ 現地で利用できる機材: 施盤、カッター、溶接、木工用電動ノギリ、等の工作設備は一通りそろっており利用できる。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: フランス語、ハウサ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当局の長は 当製作部に一通りの設備はあるが作り出す頭がない という表現をしており、機械の改良、考案等、真に役に立つ機械の製作を期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○農業機械に精通している事					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62年 12月 19日

調査者氏名 古賀 実

26186103

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
セネガル	(現地公用語) Entretien de Machines Agricoles (日本語) 125 農業機械	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	64年 / 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): SAED (Société Nationale d'Aménagement et d'Exploitation des Terres du Delta du Fleuve (日本語): Sénégal et des Vallées du Fleuve Sénégal) セネガル河流域開発公社					
② 隊員勤務先名称: U.A.C. (Unité Atelier Central) 日本語名称(中央統合作業所) 所在地: Ross - Béthio 主要都市 (St-Louis) から 50 キロ					
③ 事業規模及び内容: 農村開発省傘下にある開発公社でセネガル河流域の農業開発を目的とする機関。本部は St-Louis					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 農業機械、車輦用作業場、エイトトラック、クレーン車					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: SAEDの農業機械整備技師					
② 技術の範囲: 農業機械(主にトラクター、ポンプ)の整備技術 車種は Fiat, Massey Ferguson が多い					
③ 業務の形態: 作業場内で整備、修理等を行うが一般であるが村落へ移動して作業することもある。また農民グループに対し保守についての巡回指導にも当たる。 勤務時間: 8:00 ~ 12:00 15:00 ~ 18:00 移動作業中は時間帯の交替がある。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 整備技師 2-3名、高卒〜中卒程度 機械保守知識の普及については、地域農民が対象となる。					
⑤ 現地で利用できる機材: 作業車 整備用工具類					
⑥ 第3国人等の配置状況: ナシ					
⑦ 使用する言語: フランス語 > ウォロフ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 北部でセネガルの農業開発は国家的事業であり、マングリダク完成後は、24万haの南進可能な地を生む。この開発地には導入されている農業機械の役割は大きく、その保守技術者を不足としている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○ 高卒以上 ○ 農業機械(トラクター)整備、修理技術と経験 揚水ポンプ(ピセル)にも知識が欲しい。					
※ 事務局記入 100					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 10 月 15 日

28388003

調査者氏名 大芝博明 登 登 (印)

受入希望国名	受入希望業種 (現地公用語) (日本語)	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名 ※
ザンビア	Instructor of Agricultural Machinery 125 農業機械	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) / 人	64年8月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Agriculture and Water Development (日本語): 農業水資源開発省					
② 隊員勤務先名称: Zambia Center for Horticultural Training 日本語名称 (ザンビア園芸訓練センター) 所在地: P.O. Box 260525 Kalulushi chapula 主要都市 (Kitwe) から 35 キロ					
③ 事業規模及び内容: FAOの資金・技術援助のもと昨年契約で運営され1975年当国政府に移管され果樹・野菜・灌漑を柱にザンビア園芸センターとして今日に至っている。Workshopには Mechanical Engineering, Building, Irrigation, GRZ Driver 各部門約15名のスタッフ					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): ・トラクター及び各種農業機械並びにアタッチメント、溶接機、コンプレッサー、灌漑用ポンプ、噴霧機、旋盤、トラック、ライトバン etc, Workshop 敷地面積約 5,000m ²					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Instructor of Agricultural Machinery (Mechanical Engineering)					
② 技術の範囲: デーゼル、ガソリンエンジンの構造及び取り扱いに精通しかつトラクターアタッチメントの修理可能であり、灌水ポンプ、動力噴霧機にも精通していることが望ましい。					
③ 業務の形態: Workshop内 Mechanical/Engineering Section にアタッチされる ことで各種農業機械の修理、保守、管理、カウンターパート及びスタッフに対し農業機械全般について育成指導が主な業務となる。また必要に応じ訓練生に対し、実習時においてトラクター等を使用しデモンストレーション 実地を踏まえて保守・管理・安全作業、作業効率など指導する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 東ドイツ農業大学卒 (農業機械専攻) その後当センター勤務。特にデーゼルエンジンに精通している。27歳。					
⑤ 現地で利用できる機材: 故障しているものもあるが最低限の機材は揃っている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 新しい技術を実際に手に取って見せてくれる者がいないと なんとか毎日を送っている現状である。最も主幹をなす訓練センターの実情が国の農業振興政策と共に農業機械の保守、管理 それに伴う技術者の養成、将来の可能性を拓く分野として J.O.C.V に要請を求め 寄せる期待は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): ① 実務経験5年以上 (特にトラクター修理、取り扱いに精通していること) ② 単車・大型農機免許 ③ 体力、精神力が強靱 ④ 英語堪能 ⑤ 農業大学等で農業機械専攻 ⑥ 30才以上の隊員が望まれる					
* 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 3 月 18 日

調査者氏名 表 孝雄

36788-005

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名
1011-	(現地公用語) MARUINARIA AGRICOLA (日本語) 農業機械 125	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不明) 人	64年2月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): CORTUMBES (日本語): トゥンベス南発公社					
2. 隊員勤務先名称: GERENCIA DE INFRAESTRUCTURA 日本語名称() 所在地: TUMBES 県 TUMBES 市 主要都市(リマ)から約120キロ					
3. 事業規模及び内容: 1011-の最北端に位置し、エクアドルとの国境に接する TUMBES 県の南発事業を担当し、企画立案も行ない、実施段階では関係省庁支局の協力を得ている。隊員数 350名。					
4. 設備概要(写真添付可ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: アドヴァイザー					
② 技術の範囲: 農機の整備					
3. 業務の形態: 日本政府より寄贈された農機のメンテナンスの目的、既存の修理工場の充実に因るべく、工員等に対し、日本の農機(クボタ、スター、ヤマー他)の整備・修理に係る指導を行なう。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 農学士を4-7に、農機の修理等に従事する者3名、操作者8名より成る。					
⑤ 現地で利用できる機材: 一通り揃っており先方からの特段の要望はない。 トラクター(ヤマー)、田形鋤、田形レキ、ウネ立機、耕耘機(スター)回転鋤(クボタ)脱穀機、コンバイン(ヤマー)、堀削機(三菱)、噴霧機(クボタ)他					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無					
⑦ 使用する言語: 西語					
13) 受入希望の背景と受入国の期待: 農業国 Tumbes の主な作物は米、バナナ、大豆で、出来高は 5.6kg/ha (全国平均 5.5/ha)。1011-の南部では 10~13kg/ha を記録しているもあり、上記南発公社は農機の一層の導入、適正品種の選定、かんがい施設の充実に米の生産性の増加を図ろうとしている一方、1011-最北端に位置していることあり、急性的な技術者不足に悩んでいる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 農機の修理、整備に精通した者					
* 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63年 9月 7日

調査者氏名 前田英男

36788143

受入希望同名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名 ※
パル-	(現地公用語) MAQUINARIA AGRICOLA	新規	(男) / 人	68年 9月	
	(日本語) 農業機械	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
1) 配属先名称 (現地公用語): CORPORACION DESARROLLO DE DEPARTAMENTAL DE LAMBAVEQUE (日本語): ランバベケ県開発公社					
2) 隊員勤務先名称: SG Servicio Equipo Mecanica 日本語名称 (整備課) 所在地: ナクラヨ市 主要都市 () から キロ					
3) 事業規模及び内容: 公社の管轄の車輛 (ガソリン、ディーゼル車輛、重機、農業機械 etc) の整備を行う					
4) 設備概要 (写真添付が望ましい): 事務所、作業所、車庫、工作機械、農業機械、重機					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 整備技師					
② 技術の範囲: 農業機械 (トラクター) の整備技師、可能であれば他の車輛もある					
③ 業務の形態: 22地区 (農村) にまわったトラクターの巡回管理及び必要な場合は公社の整備場へ戻り整備 (メンテナンス) を行う					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 公社の整備課の課長 35才 ガソリン自動車、ディーゼル自動車の知識がゆきある					
⑤ 現地で利用できる機材: 巡回車					
⑥ 第3個人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: ス페인語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 生活レベルの低い22地区 (農村が主) に配分されたトラクター (各1~2台) の使用状況の悪さから故障、事故が多いため、公社としても管理 (使用状況把握) に力を入れられた					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 農大卒 農業機械修理資格取得者 実務経験 2年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和63年 3月13日

調査者氏名 堀越 仁之

00187006

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
バングラデシュ	(現地公用語) Sericulture	新規	(男) 1人	63年/2月	
	(日本語) 130 養蚕	交替	(女) 1人 (男女不問) 1人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Rural Development Academy (日本語): 農村開発アカデミー					
② 隊員勤務先名称: Rural Development Academy Bogra 日本語名称(ボグラ農村開発アカデミー) 所在地: Bogra 県 Sherpur 郡 主要都市(ボグラ)から30キロ					
③ 事業規模及び内容: 地域用蚕の技術論を調査、研究し、得られた技術および 知見を地域用蚕に携わっている人材に教育することにより 農村用蚕に必要な 適正な技術を普及する。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所、飼育室、倉庫、紡ぎ室					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: インストラクター					
② 技術の範囲: 養蚕に関する幅広い知識。					
③ 業務の形態: 1) 農場の一角にある養蚕場においてエリ蚕(Ericulture)の飼育技術 を確立させ、養蚕を村落(特に婦人層)に普及させる。 2) 農村用蚕に携わっている人材を集めて養蚕技術を伝授する。 3) 調査および研究業務に携わり、研究論文が書ければより良い。					
※ 552 次隊 飯塚OBの報告書参考					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 修士を持つ人物がカウンターパートと なるてある。					
⑤ 現地で利用できる機材: 飼育用トレイ、まぶし(12,500頭のエリ蚕の飼育が 可能)、エリ蚕の飼料となるヒマ(葉)は約250本植樹されている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: バングル語(英語ができればなお良い)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 農村用蚕(農村婦人の労働力活用)の手段として 家内工業を育成することを考えており、そのひとつとして養蚕(絹糸虫の 飼育から糸つむぎ、ほろ織り、さらに染色、ヤプリンティングまで含む) をあげている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○大卒(農学部卒) ○経歴(のり3年) 修士率が望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 9 月 8 日

調査者氏名

今村 甲

046

88103

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン	(現地公用語) Sericulture (日本語) 養蚕 130	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) / 人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Don Mariano Marcos Memorial State University (日本語): ドンマリアマルコス大学					
② 隊員勤務先名称: Sericulture Research and Development Center 日本語名称(養蚕研究所) 所在地: Bochnatan, La Union 主要都市(マニラ)から 15 キロ					
③ 事業規模及び内容: ドンマリアマルコス大学の付属機関で FAO/UNDP から資金により運営されている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 別途写真参照					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 研究所の研究員兼インストラクター					
② 技術の範囲: 養蚕一般。大学院で病理、昆虫学等を教える。					
③ 業務の形態: 主に研究所に勤務し、他の研究所員と共に研究に携わる。また、4ヶ月コース(年3回)、45日コース(年3回)のトレーニングコースがありこの指導も行う。大学院(修士課程)で病理、昆虫学等の教鞭を執る。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパートは研究所員全員(4名)以上。このうち数人はインド、中国で4ヶ月~8ヶ月のトレーニングを受けている。					
⑤ 現地で利用できる機材: パーソナルコンピュータ(IBM), Handloom, Hand Tractor, Reeling Machine, 顕微鏡等。 (1,2台)					
⑥ 第3国人等の配置状況: インド人、韓国人のコンサルタント。1989年以降は予定なし。					
⑦ 使用する言語: イロカ / 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 比較的設備の整った研究所であるが、短期のコンサルタント(インド人、韓国人)が派遣され、それらの手法や助言が豊富であり、所員に戸惑いが出される。(G22 養蚕) 山田永果隊員が定期的に訪れ、助言を行っている。協力隊員に期待するところが大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大学卒(できれば修士)。広い知識と実務経験。時がたつと。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受人希望調査表

記入 昭和 63 年 9 月 13 日

調査者氏名

白石克巳

03188103

受人希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名数
マレーシア	(現地公用語) <i>Haiwan</i> (日本語) 141 家畜飼育	新規 <input checked="" type="radio"/> 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	64年 7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): <i>Unit Pemimpin Kemajuan Rakyat (UPKR)</i> (日本語): 人民発展指導庁					
② 隊員勤務先名称: <i>Village Improvement Centre</i> 日本語名称 (村落開発センター) 所在地: <i>Bangan, N2, Kudat, Sabah</i> 主要都市 (コタキナバル) から 170 キロ					
③ 事業規模及び内容: サバ州政府内の首席大臣府に属し、州都コタキナバルにある地域開発センターに 70 人余りのスタッフがいる他、サバ州内の 48 区それぞれに人民発展指導局を持っている。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 村内に隊員住居を兼ねた村落開発センターがある。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 村落開発普及員					
② 技術の範囲: 家畜飼育全般にわたる幅広い知識と技術					
③ 業務の形態: サバ州村落開発計画に対するチーム派遣の一員として、クダット地区のバンガオ村において、畜産局等の関係機関と連携を取りながら、畜産の振興のための計画を立案し、実施する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 特定のカウンターパートはいない。対象者は村民。					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況: JOCV 隊員 15 名、JICA 隊員 1 名 (バンガオ村には現在 3 名)					
⑦ 使用する言語: マレーシア語					
(3) 受人希望の背景と受入国の期待:					
村落開発プロジェクトは、当初 4 年間の予定で始められたが、業務の性質上ある程度時間をかけて継続的に行う必要があると思われる。又、サバ州政府側の期待度も大きくなっていると思われる。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):					
農業高校卒業以上、牛豚鶏等の飼育経験があること (2~3 年)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 8 月 17 日

調査者氏名 安部 晋弘

05280101

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
スリランカ	(現地公用語) Animal Husbandry (日本語) (A1) 家畜飼育	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	64年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Local Government Housing and Construction (日本語): 地方行政住宅建設省					
② 隊員勤務先名称: National Housing Development Authority 日本語名称(国家住宅開発公社) 所在地: Columbo マラカヤ 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 全国各地に長期ローンの貸付けで百万住宅建設を目標とし、村落開発と実施していく。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: アドバイザー					
② 技術の範囲: 養鶏 - 100羽程度のレイヤー、ブロイラーの飼育管理 乳牛 - フォルスマン種(雑種) 1~2頭の飼育管理					
③ 業務の形態: N.H.D.A 住宅建設チーム内で各家庭に副収入源の1つとして養鶏及び乳牛の肥育管理、飼料配合、マーケティングに於いて指導巡回隊員居住地域近隣を主として、自転車、徒歩、バスを巡回する形として、既存の農家の指導するが新規に於いては N.H.D.A の基金(グラント等)を使用しローンの形態で他に公的融資機関を通じて最高 Rs(1000(約40,000円))を借りて鶏、乳牛の購入に助言する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: ない					
⑤ 現地で利用できる機材: 特になし。					
⑥ 第3国人等の配置状況: JOCV 隊員 2人					
⑦ 使用する言語: 英語、シンハラ語、フーラ語(主にシンハラ語) 訓練-シンハラ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 住宅建設等は国内の住宅建設については暫時的に推進していくものの、モダンビルディング構想への着手すべき状態にある。それによりマナー-マナーの意味で、生活改善、環境改善、村づくり運動を隊員に期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大学農学部卒					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 9 月 9 日

調査者氏名

小林 齊夫 (調)

3/0 88114

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ボリウビア	(現地公用語) Cría de Animal Doméstico (VACA) (日本語) (41) 家畜飼育	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先 Ministerio de Planesamiento y Coordinación (CONEPLAN) 企画調整省					
① 配属先名称(現地公用語): Corporación Regional de Desarrollo de COCHABAMBA (CORDECO)					
(日本語): コチャバムバ州 地方開発公社					
② 隊員勤務先名称: Planta Industrializadora de Leche "PIL" 日本語名称(乳製品製造工場)					
所在地: Av. Blanco Galindo, Cochabamba 主要都市(コチャバムバ)から10.5キロ					
③ 事業規模及び内容: 29年の歴史を持つ。1974年、スイス「COTESU」の援助により、「牛乳奨励計画」開始。材料多数は、フィンランドからの有償資金協力により購入。又、毎年食糧援助計画によるスイスの援助あり。PIL配下にあるが独立した自治体。牛乳、コンリースミル					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 粉乳、ヨーグルト、バター、アイス、クリーム等を生産している。 建物面積 30,000m ² 、土地 7ハクタール。別添写真参照					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 家畜飼育(乳牛)指導普及員					
② 技術の範囲: 家畜飼育全般 人工授精の技術 及び 飼料作物の知識を必要とする。					
③ 業務の形態: 勤務時間: 月～金 7:00AM～3:30又は 4:00P.M. 土 7:00AM～12:00。 (※仕事量により、時間を延長する場合あり)。 14区域に分けた農村の各農家には、平均3頭の牛がいる。合計1200軒の農家から得る1日の牛乳量は、約50,000リットルある。 隊員は、カウンターパート(リター+3名)と各農家を巡回訪問し、技術指導及び普及活動をする。一番遠い地域では、PIL工場より、60Km。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者: 農民 カウンターパート: ホルハ、モンタニョ(41才) コチャバムの国社、農学部卒。現在、牛乳奨励計画課長					
⑤ 現地で利用できる機材: 農業機械(トラクター 5台) 他。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 西語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 上記課長及び3人の技術がいるが人手が足りない状態である。又、隊員導入により、新しい技術移転を期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○(大学、農学部卒、2～3年の実務経験要。)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 3 月 5 日

36488-005

調査者氏名 堀川 満

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
パラグアイ	(現地公用語) Cria de Cerdo (Veterinario) (日本語) 141 家畜飼育	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 7 人 (女) 人 (男女不問) 人	64年5月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Agricultura y Ganaderia (日本語): 農牧省					
② 隊員勤務先名称: Instituto Agropecuario Salesiano "Carlos Pfannl" 日本語名称(カボス予備農業高校) 所在地: Ruta VII, Km 140 Sta. Maria Cucl. Ojedo 主要都市(ソレチネ)から 12 キロ					
③ 事業規模及び内容: 当国に数校あるカボス予備農業高校の一つで唯一の農業高校。教育部門と実業部門(酪農、養豚、養鶏、製材等)に分かれており、教育部門は講義と実習に分かれており、講義は教養、農業一般、実習は野菜、果樹、酪農、養豚、養鶏、農業機械等を行う。生徒数約200名、教師数18名(2)					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 習担当教師を含む。校長以下管理部門は神父が行う(3~5年ご移動) 別添写真参照					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教師(主に実習)及びコンサルタント獣医					
② 技術の範囲: 養豚に関する幅広い知識及び技術、家畜(牛・豚)の診療					
③ 業務の形態: 生徒から25名(高2)の農業実習がカボス予備に組み込まれており、現在約70名の5年生が午前、午後と半々に分かれ、授業・実習を行っている。実習は5人/組のカボス作り、毎週異なった課題(酪農、養豚、養鶏、野菜、果樹、農業機械等)のものを活動している。又6年生は農業実習の中で1つの部門を選び、毎日その部門実習を行っている。生徒卒業の1ヶ月前(コンサルタント)午前、午後と養豚実習に訪れる。5年生、6年生を指導中。際どは当地スタッフを中心に5、6年生を指導することになる。又現在学校周辺農家を対象に豚の普及プロジェクトがあり、その対象農家に対して管理面衛生面等の巡回指導を行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 獣医師 Dr. Fernando Halles (35才) 実習担当教師: Agr. Nacion Gonzalez (20才)					
⑤ 現地で利用できる機材: 一般外科器具、豚用人工授精器具、注射器、顕微鏡					
⑥ 第3国人等の配置状況: 修道士: 4名、ソレチネ人 7名、カボス予備 2人					
⑦ 使用する言語: スペイン語、フランス語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在、工場肥料部門、農業機械部門、養豚部門にこれだけ隊員が活動しているが、学外での活動依頼がある等、校長以下高、詳細を尋ねている。又実習現場に兼任のスタッフがいるが知識技術面に欠けた面がある。従って隊員受け入れにより、学生の実習の充実地、養豚部門の経営の改善を図りたい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 養豚経験 2年以上、3次修業済、獣医師					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 8 月 日

調査者氏名 丸田 秀士

41388102

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
PNG	(現地公用語) Livestock (pig)	新規	(男) 1 人	64年8月	
	(日本語) 家畜飼育(141)	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Dept. of North Solomon, Division of Primary Industry (日本語): イソロモン 第一次産業局					
② 隊員勤務先名称: Division of Primary Industry 日本語名称(第一次産業局) 所在地: Kiefa 主要都市(Arawa)から12キロ					
③ 事業規模及び内容: YV内における養豚産業の充実に為、各養豚200頭以上の技術指導及び新規200頭以上、規模拡大の調整業務、流通システムの改善 養豚産業全般を統轄する。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 第一次産業局直営の家畜処理場(能力20頭/日)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 養豚 コーディネーター					
② 技術の範囲: 養豚についての基礎的技術・知識					
③ 業務の形態: ・ 養豚農家の技術向上の為の巡回指導 ・ 新規又は規模拡大を希望する農家へのフォロー作業 及びそれに関する事務的処理					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 農業、畜産に関する基礎知識を有する者					
⑤ 現地で利用できる機材: 農家巡回用公用車					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: 英語, コフィン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 前任隊員に引き続き、養豚産業を農家の現金産業として確立させ、地域住民の栄養状態を向上させることを期待					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○大学卒(畜産学) ○自動車免許、経験1-3年					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 3 月 20 日

調査者氏名 堀 越 仁 一

00187007

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
バングラデシュ	(現地公用語) Poultry (日本語) 養鶏	新規 交替	(男) 1人 (女) 1人 (男女不問) 人	63年2月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Department of Women's Affairs (日本語): 婦人局					
② 隊員勤務先名称: Agriculture Based Rural Development Project for Women 日本語名称(婦人農村開発センター) 所在地: Panichail, Dara Bhabanyur, Gazipur 主要都市(ダッカ)から30キロ					
③ 事業規模及び内容: 民間の婦人更生センターに対し DANIDA (デンマーク) が養鶏プロジェクトを援助して以来1981年より 継続して引き継いだもので // エーカーの敷地には飼料工場、孵卵場、鶏舎、野菜畑、池等が所 現在5人の農村婦人が4ヶ月コースの研修中である。DANIDAは1987年10月末に手を引いた。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 敷地 4.62ヘクタール、教室、飼料工場、倉庫、孵卵場、1棟の 鶏舎、発電機室、深井戸、職員住宅、研修員用バラック、夜警小屋、池、野菜畑					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 養鶏技士					
② 技術の範囲: 孵卵、育雛、ブロイラー、採卵鶏、飼料の改良等養鶏場の 管理指導を主として、更に農村婦人に鶏の飼育方法を教える。					
③ 業務の形態: 午前9時から12時迄研修中の農村婦人に鶏の世話(実習)を 指導し、12時30分から午後3時迄教室で養鶏に関する授業を行う。 尚、授業は成人教育なので、研修生は栄養、育児、家族計画、家計 簿、保健衛生、野菜栽培、等色々な科目を勉強する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: デンマークは大学畜産学部卒で養鶏専攻。 ポトリーテクニシャンは毎週この養鶏場で働いている。対象者は土地無し農村婦人					
⑤ 現地で利用できる機材: 飼料工場、孵卵機 14台(孵卵場)、鶏舎 13メートル×52メートル 10棟、325メートル×40メートル 1棟、深井戸等 (デンマークの機材が多い)					
⑥ 第3国人等の配置状況: 現在は無し。(以前デンマーク人が指導した。深井戸はオランダの援助)					
⑦ 使用する言語: ベンガル語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当国は国民の大多数が回教徒ということもあり、 女性の社会進出はまだまだ少ない。土地無し農民に養鶏の指導を するに依り、農村部で現金収入の道が開けるということはずばらしい。 農村婦人の生活向上に役立つものと期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で明くこと): 経験 3年 以上 孵卵、育雛、ブロイラー、採卵鶏とひととおり経験を有する人					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63年 6月 7日

調査者氏名 瀧下良信

01388023

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
中国	(現地公用語) 养鸡	新規	(男) 1人	69年7月	
	(日本語) 142 養鶏	交替	(女) 1人 (男女不問) 1人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): 天津市科学技术委员会					
(日本語): 天津市科学技术委员会 (天津市)					
② 隊員勤務先名称: 天津市原种场 日本語名称(天津市原種場)					
所在地: 天津市宁河县 主要都市(天津)から東60キロ					
③ 事業規模及び内容: 当原種場は1985年に設立。天津市の米供給基地である宁河县の水田地帯の中に位置する。農林局の管理下で、始作及び、牧畜・養殖を行っており、その事業規模は、総面積660ha、牧畜部門では、鶏20,000羽、77,600頭、河					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 鶏 1,000羽、養殖池0.5haとある。管理事務所、鶏舎4棟(別に1ヶ所用1棟)、自家発電設備あり。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 当原種場 牧畜部門の指導員					
② 技術の範囲: 飼育法の改善により、卵の生産効率を上げること。ニワトリの病気の対策(過去、気管支炎の病気、鶏痘などの病気が発生した。)					
③ 業務の形態: a. 飼育技術の改善... 現在70%の卵生産率を80%以上に高めた。現在卵については、天津市消費量の90%を生産している。 b. 病気の予防、治療 c. 品種改良(出米山ほ...) d. 内部で、養鶏の専門技術者を育成する。					
対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 専門学校卒業 2年程度の経験、年齢は、30歳~40歳					
⑤ 現地で利用できる機材: 養鶏運営に必要な施設や薬品は一通揃っている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 中国語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在飼育中の鶏の内訳は、卵の内用各10,000羽であるが施設を建てて未だ2年程と新しい。これもあり設備が不十分であり、養鶏専門の技術者が居ない。為(外部)大学や県の指導を必要に応じて受けている。今後、飼育数を増やしたい意向もあり、技術者の常駐により飼育技術の改善及び、内部の飼育職員への育成を図りたい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
専門学校卒業以上					
養鶏に関し、(3年以上の実務経験)、(鶏の病気)に関する知識があること。					
※ 事務局記入 112					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 13年 / 月 / 日

調査者氏名 和泉 守

221-87-016

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
インドネシア	(現地公用語) POULTRY (日本語) 142 養 鶏	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	13年 8月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Agriculture (日本語): 農 業 省					
② 隊員勤務先名称: Animal Breeding and Resources 日本語名称(動物資源開発局) 所在地: フンボルト(予定) Department 主要都市(ジャババ)から 380キロ					
③ 事業規模及び内容: 農業省の管轄 17の養鶏場は全国で4ヶ所あり。 孵化の3ヶ月間、飼育を行ない、各地の農家へ分回している。 卵、卵や鶏肉の生産を目的としている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 養鶏用機材は一通揃っている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 技術アドバイザー					
② 技術の範囲: 養鶏に関与する全般的な技術、知識、養鶏用機械の保守、操作					
③ 業務の形態: 鶏舎全体の管理、飼料の改善、孵化技術の向上及び各地の農家へ対して、農民への技術指導、簡単なテキストを作り、養鶏場職員への各種機械類の操作、保守方法の指導、流行病、一般病の調査及び防除の重要な業務の一つである。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 養鶏場職員 一般農民 技術水準は低い。					
⑤ 現地で利用できる機材: インキュベーター、フードミル、孵化機 プラカー、スプラー、オートマチックウォーターリンカー					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語、アムハラ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 農業省の養鶏を拡大する目的で、技術者の確保が不足が現在一番の問題であり、今回の要請は、そのための、 実定的なサポート供給のため、日本人に対する期待は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 高卒以上、経験者以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 8 月 11 日

調査者氏名 大池 雄二

22787005

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
カーナ	(現地公用語) Poultry farming	新規	(男) 1 人	63年3月	
	(日本語) 142 養鶏	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Agriculture, Dep of Animal health and Production (日本語): 農業者 獣医畜産局					
② 隊員勤務先名称: Veterinary College 日本語名称(獣医大学) 所在地: Pong-Tamak K/R 主要都市(タマレ)から30キロ					
③ 事業規模及び内容: 上記大学所属の養鶏場において、コマーシャル鶏の フ化を行う					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 成鶏舎5、育卵舎1、フ化場1					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 大学職員, Veterinary Technical officer					
② 技術の範囲: 種鶏の育卵、育成 及び フ化業務に肉する知識を 要す。					
③ 業務の形態: 大学の附属農場において 学生 Technician に対して 養鶏技術の指導 (種鶏は 1ヶプラン、前回は デカルブ-G-リニク)					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: Veterinary Technical Officer (Senior) 41才、例年の大学で養鶏を学ぶ					
⑤ 現地で利用できる機材: ピーターサイエノ式 鶏水器 4台、検卵器、くん蒸機、パフ、コンシー、デビカー 2台 計 (10kg, 8kg, 2kg, 200kg) その他、					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし。					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 主として学生実習指導により、学生に養鶏技術も伝授させる 蛋白質供給源としての卵、肉の増産を期している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 1. 大学卒 2. 経験 2年程程度が望ましい。 20歳以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 9 月 15 日

調査者氏名 マラウイ事務所長
奈良 聡 聡 聡

243-87-004

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マラウイ	(現地公用語) Poultry (日本語) 142 養 鶏	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	63 年 8 月	
(1) 配 属 先					
① 配属先名称 (現地公用語): 農業省 畜産振興局 (日本語): Ministry of Agriculture Dept. of Veterinary Services					
② 隊員勤務先名称: Mikolungwe Poultry Center 日本語名称(ミコロングエ 農場) 所在地: ミコロングエ 主要都市(ランタンヤ)から 30 キロ					
③ 事業規模及び内容: 種鶏舎 5 棟 4,000羽収容, 採卵鶏舎 6 棟 5,000羽収容, 育成舎 8 棟. ブラッオオーストラローブ種の卵孵化. 及び 6 週分まで 育雛とその配給, 食卵の生産と出荷.					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 立体育雛器 (9,000羽) 竿型育雛器 10 台 (各 1,000羽用), 卵孵卵機 4 台 (英国製 3 台, 日本製 1 台) 各 8,000 入卵可. 輸送用トラック.					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農場長, 養鶏部門 4-7 に次ぐ養鶏部門の管理担当者					
② 技術の範囲: 養鶏一般, 機材に関する知識					
③ 業務の形態: 種卵の採取, 孵化, 育雛育成, 採卵鶏の管理にわたる全般的アドバイザーとしての業務がある. また中部地域の養鶏隊員と協力, 農場同志の協力効果を高めて行く. 前任隊員 (歴代) 卵孵化機を制作しており, 電気関係の知識の活用が要請される場合がある.					
対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 高卒, 30~40才, 経験 6~7年の Technical Assistant.					
⑤ 現地で利用できる機材: 上記 ④ 参照.					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: デンマーク人 獣医師					
⑦ 使用する言語: 英語, ケワ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 国民に安価で高質のタンパク源を供給することを目的とし全国的な養鶏ネットワークが構築されている. 幸にも先代隊員の要請に答え, JICA の単独機材供与が実現する運びとなり, 国内での養鶏事業の中心 となっている本農場での隊員の役割は重要性を増している.					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): ① 高卒, 実務 4~5 年, 又は大卒実務 2 年. 2. 電気関係の知識					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 64年 8月 21日

364 88-105

調査者氏名

堀川 尚

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
1103グアテ	(現地公用語) Avicultura (日本語) 養鶏 (142)	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	64年 8月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): <i>Ministerio de Agricultura y Ganaderia / Servicio de Extensión Agrícola Ganadera (SEAG)</i> (日本語): 農牧省 / 普及局					
② 隊員勤務先名称: SEAG Capitan Miranda 日本語名称(普及局北ゲタンミランダ事務所) 所在地: イタナ県北ゲタンミランダ 主要都市(エカルゲタン)から 14 キロ					
③ 事業規模及び内容: 当所は、15km と 30km の広さで、数ヶ所に、生活改善、家畜衛生、野菜等のプロジェクトをもち、					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 地域によって、簡単な鶏舎をもち、またある地域では、代鶏の放飼にている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 生活改善指導員					
② 技術の範囲: 家畜ワクチン(ND、Pox)、衛生、病気に関する知識、高産に精進したのより、鶏舎や資金のない農家で如何に、無駄なく養鶏が出来るといふ創意を要求される。					
③ 業務の形態: 農村普及型、地域の活性化を目指し、教地区で、ニューカッスル病ワクチンを同じ日に行う。(2、4ヶ月に一度)、 通常は、バイクで農家巡回指導で、鶏、牛、豚等の家畜と、経営及び家族の健康状態などを尋ねて、SEAGと農家との連絡を保つ。 家政隊員は、農家の女性と接触の機会により、互に信頼を得ている。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者は、10代から50代位まで多様。 カウンターパートは、男性(45歳)で、農家の信頼が厚く幅広い知識と技術で指導している。					
⑤ 現地で利用できる機材: 特になし。					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: スパイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在、カウンターパートは、全農家と養鶏を勧め、先ず第一に自給自足、そして余裕があれば、販売する様に指導している。 収入を増やすための工夫が必要。ただし、少しずつの進歩を期待する事で、カウンターパートも、農家も、十分満足している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 野菜栽培等の相談の出来る人が良い。 <input checked="" type="checkbox"/> 養鶏経験 <input checked="" type="checkbox"/> ワクチン接種					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

36488-106

記入 昭和 63年 8月 31日

調査者氏名

堀川 満

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
パラグアイ	(現地公用語) AVICULTURA (日本語) 養 鶏 (142)	新規 <u>交替</u>	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	64年8月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTERIO DE AGRICULTURA Y GANADERIA / SERVICIO DE EXTENSIÓN AGRÍCOLA (日本語): GANADERA 農牧省 農牧普及局					
② 隊員勤務先名称: SEAG en San Estanislao 日本語名称(市町村等) 普及事業所 所在地: San Estanislao (San Pedro 県) 主要都市(オビエト) から約100キロ					
③ 事業規模及び内容: 全国に126の農牧普及局あり。学農、栽培、飼育等の各指導に携わる最前線の機関である。本事業所はサンペドロ県内数ヶ所に散在するSEAGの中央事業所である。所長、スベの助手、協力隊員1名で活動中。特にこの事業の栽培指導を農民に行っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 民家(1ヶ所)を事務所改装して使用。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 普及事業所職員(養鶏担当)					
② 技術の範囲: 飼養管理技術(飼料配合、鶏病、ワクチン接種、鶏舎管理に用いる知識・技術)					
③ 業務の形態: 現在鶏舎(100羽)を工事中であり、農民の大幅な現金収入と生活改善を期待。成功すれば次々鶏舎を建てたい。鶏舎を建てた所では、想三農民といふ管理員から養鶏技術を教える。各地の地区で巡回指導。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 職員2名(男性、10、27) 農業高校卒業。養鶏について詳しい。隊員が学んでいるとある。					
⑤ 現地で利用できる機材: 特になし					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スパイン語、フランス語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: サンペドロ周辺の農家の多くが鶏を飼っているが、地鶏であるため、産卵数が少ない。又、病気でよく死ぬ。新しい品種を導入し、ワクチン接種を実施し、安価な配合飼料を作成すると、多くの卵を産み、多くの現金収入が得られると期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): <u>養鶏技術、知識</u> <u>ワクチン接種の知識</u>					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 3 月 日

調査者氏名 木川 浩史
丸田 秀士

413 88003

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
PNG	(現地公用語) POULTRY	新規	(男) 1 人	64年3月	
	(日本語) 養鶏 (142)	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Department of Enga, Division of Education (日本語): エンガ州・教育局					
② 隊員勤務先名称: Kompiam Vocational Centre 日本語名称 (ワセア職業訓練校) 所在地: Kompiam 主要都市 (Mt. Hapu) から 160 キロ					
③ 事業規模及び内容: 学校の施設として 200羽程度収容可能な鶏舎が あり、生徒たちはここで養鶏技術を学ぶと同時に、販売 の売り上げ金を学校の資金として使う					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 学校校舎 (生徒数 40人)、成鶏舎 (200羽) フィーストレス・システム					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 養鶏技術指導のインストラクター					
② 技術の範囲: 養鶏全般の知識 (最新技術とりま、エーエの技術を知 っているがよい)					
③ 業務の形態: セナの購入から技術指導、エーエの販売まで全般にわたる エーエは同様に配属されている野菜隊員と共に自家配合飼料の 作成を行なう。 また、生徒たちに対して、生活指導ができる場もあり、専門知識 に乏しからず、教育の現場としてあつたエーエ指導している 必要がある					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カラニ-10-11は、教員専門短期大学を 卒業している 40才以下の男性、高い知識はなくても、技術面での問題					
⑤ 現地で利用できる機材: 自家採卵機 作し スプリングスケールと電子機器					
⑥ 第3国人等の配置状況: JOCV 野菜隊員					
⑦ 使用する言語: 英語 エンジン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 前任隊員の経験により、JOCVがトクニ エーエあり、隊員に対する期待が大きい。専門技術以外 に、日本人から学ぼうとする意欲が見られる。...					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 実務経験が 2年以上あり、エーエ が望ましい。学歴は 11以上必要はない。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63年 9月 日

調査者氏名 菅掛 暎
丸田 秀士

41388108

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
P.N.G	(現地公用語) Poultry (日本語) 養鶏 (142)	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	65年1月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Dept. of North Solomon, Division of Primary Industry (日本語): 北ソロモン州 第一次産業局					
② 隊員勤務先名称: DPI Hatchery 日本語名称(DPI 孵化場) 所在地: Arawa 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容:					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 孵化場					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 孵化場マネージャー, 養鶏オフィサー					
② 技術の範囲: 養鶏一般(特にブロイラー),					
③ 業務の形態: ・ 鶏 ・ 孵化場、育種場の管理 ・ 普及業務 ・ 会計業務 ・ 人事管理 ・ 将来計画					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材: 孵化器, 業務用車					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語, トルギン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 州の養鶏の発展に寄与するために、JOCV支援機材のホスピタリティを引続き協力隊員の貢献を期待する					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○大学卒(畜産学), ○経験2年以上, ○自動車免許					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 9 月 4 日

調査者氏名 田中敏裕

32888103

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ドミニカ 共和国	(現地公用語) Sexador de Pollos (日本語) 143 初生ヒナ鑑別	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	64年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Direccion General de Ganaderia (日本語): 畜産総局(農務省)					
② 隊員勤務先名称: Centro Nacional de Fomento Avicola 日本語名称(国立養鶏促進センター) 所在地: Villa Mella 主要都市(首都)から 20 キロ					
③ 事業規模及び内容: 畜産総局は農務省の下部組織であり、養鶏、豚、牛、兎、蜂等 すべてにわたるドミニカ全国の畜産行政を担当する。当センターは養鶏に関する研究センターである。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 初生ヒナ鑑別講師					
② 技術の範囲: 初生ヒナ鑑別					
③ 業務の形態: 当国立養鶏促進センターにおいて、養鶏農家や高校・大学の技術者たちに対して、初生ヒナ鑑別の講義・セミナーを行い、当国に一人もいないという鑑別士の養成を担当する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 文卒技術者及び農民					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
現在一人もいない初生ヒナ鑑別士を養成し、隊員の知識・技術を引き継いだ後、ドミニカ人鑑別士たちが各地の中小農家に対し指導・普及していくことを期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○ 初生ヒナ鑑別士資格					
※ 事務局記入					

120

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

00186013

記入 昭和 63 年 3 月 13 日

調査者氏名 堀 威 仁

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
バングラデシュ	(現地公用語) Bee-keeping (日本語) 養蜂	新規 交一替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	63年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Bangladesh Rural Development Board (日本語): 農村開発局					
② 隊員勤務先名称: BRDB Khulna 日本語名称(BRDB クルナ県事務所) 所在地: Khulna 主要都市(クルナ市内)から キロ					
③ 事業規模及び内容: 同国の養蜂は一部 NGO が指導しているものの野生蜜蜂の利用が主であり、積極的養蜂は今後の課題である。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所、教室、倉庫					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 郡事務所 所長と同格					
② 技術の範囲: 野生蜂の利用、養蜂の紹介、基礎技術。					
③ 業務の形態: 郡中央協同組合を軸としてその傘下の組合で合員に養蜂を指導する。養蜂は農村における現金収入の道であり、普及が進めば農村生活の向上が期待される。このような観点から、農村への技術巡回指導が主な業務となる。トレーニングクラスでの講義も担当する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 大卒(養蜂に関する技術はない) 対象組合員は野生蜂の蜜の採集はやるが養蜂は未経験。					
⑤ 現地で利用できる機材: 特に無い。不					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: ベンガル語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
野生蜂の蜜採集は広く行われてはいるが、養蜂までは至っておらず現金収入の道として養蜂の普及が期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○ 経験 3 年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61年 4月 7日

調査者氏名 伊藤 知文
八林 明子

03/86013

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレーシア	(現地公用語) Bee Culture (日本語) 養蜂 144	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	61年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Federal Land Consolidation & Rehabilitation Authority (日本語): 連邦土地統合整備公団 (Felera)					
② 隊員勤務先名称: Felera Sungai Ara 日本語名称(Felera スンガイアラ) 所在地: Sungai Ara, Johor 主要都市(Kuala Lumpur)から 60キロ					
③ 事業規模及び内容: 5haのオリーブ園を1512㎡のオリーブ園に改作し、養蜂 ユニットを10ユニットに増設する。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 養蜂箱は14箱					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 養蜂指導員					
② 技術の範囲: 一般的に養蜂群の管理、箱の飼育と採蜜の方法である。質 量管理も含む。					
③ 業務の形態: 毎週1回 Sungai Araを基点に、合同指導員としての要請があるが 実務的には離れた。養蜂後 Araの状況と助産の技術-4Hのスキルを ある程度は指導する。現在、農科大学で研究の管理、採蜜の 始末しているが、一般養蜂は、農家の状況を見て、模倣しているが現時点、 一般的に指導員としての活動					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 入組者及び Felera スンガイアラ は担当の特定はしておらず、直接的に10人入組者の対象					
⑤ 現地で利用できる機材: 巣箱 巣箱 巣箱 一般的に必要なのはなし					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: マレー語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: マレーシアは養蜂は中小規模にあり、年々保種程度に 輸入しており、その代替としての生産量の増と品質を高めたいとしている。今後は 5haのオリーブ園を主要産品に利用しているが、これから、授粉とオリーブ効果と共に は、産品を利用するとの期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○ 大学農学部卒業程度の養蜂経験がある者					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 / 月 / 日

調査者氏名 和泉 守

221-87-017

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
エチオピア	(現地公用語) Beekeeping (日本語) 144 養蜂	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	63年 8月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Agriculture, Animal Breeding & Feed Resources Department (日本語): 農業省					
② 隊員勤務先名称: Holata Research and Training Center 日本語名称(ホラタ研究研修センター) 所在地: ホラタ 主要都市(アディスアベバ)から 40キロ					
③ 事業規模及び内容: 現在同センターで11名の現地人が働いており、内4名がエキスパート、4名がテクニシャンがいる。養蜂箱は現在、70個ある。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): ラボラトリー、養蜂教育用機材					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: テクニカルアドバイザー					
② 技術の範囲: 養蜂全般に対する知識、技術、蜜源植物の固定の基礎知識					
③ 業務の形態: 同センターに於て養蜂に関する研究特に良系女王蜂の育成を行う。又地方へ赴き、農家に対し養蜂技術の指導を行う。養蜂地の選定等の指導する。養蜂に対するマニュアル作りを行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 大卒、27才、技術力は低い。					
⑤ 現地で利用できる機材: オバ-ヘッドプロジェクター、ビデオ。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: イムハラ語、英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当地では養蜂を専業に行っている農家は殆んどないが、副業としてかなりの農家が行っている。しかしながら、野生蜜の採取より、ケレ近辺の程度で養蜂しに行われている。現金収入の向上を計るため、良系女王蜂の配付を大に期待を寄せている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 高卒 経験 3年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 2 月 10 日

調査者氏名

34088010

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
グアテマラ	(現地公用語) Apicultura (日本語) 養蜂 144	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	63年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Desarrollo Urbano y Rural (日本語): 都市農村開発省					
② 隊員勤務先名称: Centro Regional de Salama 日本語名称(サラマ事務所) 所在地: サラマ市 主要都市(グアテマラ市)から210キロ					
③ 事業規模及び内容: Baja Verapaz 県のセンターオフィスとして8人の普及員が勤務し、各地方都市町村の巡回所を Coordinator と連絡の上、農村開発指導を行っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 市役所の中の一部を連絡事務所として使っている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 養蜂技術指導員					
② 技術の範囲: イタリア・アフリカ蜂の飼育・採収・製精製及び出荷指導					
③ 業務の形態: サラマ市を拠点として、4地域の養蜂プロジェクト(開発省が伴っていない)の巡回指導が主たる業務となる。指導している (参考) 4地域で97グループが養蜂を営んでおり、1地域 20~25のグループが存在している。1地域の養蜂箱は20~25軒有る。採蜂期は4月、10月であり、1回の採蜂は約600Libra(1Libraは約450g)。今このグループで年間80才を採蜂している。現任イタリア蜂師であるが、アフリカ蜂の導入を希望している。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 年齢 25才、対象者は農村の主婦でありカウンターパートの技術指導員					
⑤ 現地で利用できる機材: 特になし。					
⑥ 第3国人等の配置状況: ナシ					
⑦ 使用する言語: 西語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 農村部の小規模企業家の産業振興に力を入れており、生産指導から加工・流通の一貫したシステム作りを目的としている。省が満足して向かないところもあり、暗中模索の中で隊員の指導即言に大いに期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 養蜂の基礎的知識(飼育・採収・製精)が有れば可。特に経験は同好の。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63年 9月 5日

調査者氏名

坂田 康雄
ホントデュラス事務所



34988108

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名
ホンデュラス	(現地公用語) APICULTURA (日本語) 144 養 蜂	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	1989年 9 月	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): CENTRO UNIVERSITARIO REGIONAL DE LITORAL ATLANTICO.

(日本語): ホンデュラス自治大学 メイバ

② 隊員勤務先名称: CURLA 日本語名称(大学農学部)

所在地: ラ.セイバ 主要都市(メイバ)から 14 キロ

③ 事業規模及び内容: ホンデュラス自治大学の分校とし、農学部、森林学、農業経済、看護学部
の4学部から成っている。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 大学の園場内に蜂場(約15m x 30m)があり、現在の蜂群数は30

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 蜂場管理補佐。

② 技術の範囲: 実務経験が有り、実際蜂群数を増やすことを期待されている為、今迄から
探査までの行程を行なう。

③ 業務の形態: 養蜂場管理、女王蜂育成(品種改良)、蜂群数増殖。
実習(内検等)時に於いて生徒に対する指導(約25名)
理論は生徒が担当。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 当大学養蜂課主任(カウンター・パート)
ブー・ル・バウリス、リナス、33才、農大卒。

⑤ 現地で利用できる機材: 蜂蜜、花粉等の分析を行なう研究室は養蜂課にはなく昆虫学
課の研究室を使用、蜂の生態、採査、管理、内検に必要な機材は存在する。
蜂場内に小屋1軒。

⑥ 第3国人等の配置状況: 当大学に現在協力隊員2名活動中。(花井、ヤマ、エリカ)

⑦ 使用する言語: 西語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在、当大学に約30群の蜂群があり、正式に養蜂が学課
としてスタートしたのは約1年半前であることから、蜂群数を増やし、生徒数を増やすこと
を望んでいる。しかし、現在のスタッフは実務経験があまりなく、生徒に対する指導を適確
に行なわなければならない為、隊員への要請につながる。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 養蜂実務経験 2年以上、(農大卒)

昆虫学を学んでいない場合は、良い。

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 8 月 7 日

36486-016

調査者氏名

小堀泰之

144

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ホンジュラス	(現地公用語) Apicultura (日本語) 養蜂 144	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	62年9月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Ministerio de Agricultura y Ganaderia/ Servicio de Extensión Agrícola Ganadera (日本語): 農牧省一農牧普及局					
② 隊員勤務先名称: SEAG de Caazapá 日本語名称 (カチハ・SEAG事業所) 所在地: Caazapá 県 Caazapá 市内 主要都市 (ビジャリカ) から 60 キロ					
③ 事業規模及び内容: 同事業所は同県の中央事務所で県下に5ヶ所の分事務所を統轄。職員8名 (所長、農業技師4名、事務管理2名、生活改善1名) の構成。農業普及・指導、生活改善を中心とした地域の生活向上を目的として活動している。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 事務棟 (2部屋) 現在新事務所建築中 61年度末に完成予定					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業技師					
② 技術の範囲: 養蜂技術全般					
③ 業務の形態: <ul style="list-style-type: none"> ・ 周辺農家への長期巡回指導 ・ 農業高校にて実習指導 ・ 良系女王蜂の育成及び配布 					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象農民は初心者から経験者までさまざま。					
⑤ 現地で利用できる機材: 現地に専門指導員はいないが、何もない。隊員が着任後、現地の調達が可能。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 現地に5~6ヶ所にはアメリカンエスコがある (殆ど女性)					
⑦ 使用する言語:					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在、ホンジュラスは副業としての養蜂ブームがあり、多くの農家が養蜂に興味を持っている。又、政府も輸出の重要な産物として育成拡大を強く望んでおり、現在2名の養蜂隊員が活動中である。養蜂の普及・増産の観点、を踏まえてこの当面の課題であるが、当地域にも、隊員を中心とした一つの生産物づくりには大きな期待がかけられている。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px; display: inline-block;">養蜂経験者</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px; display: inline-block;">女王人工育成技術</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px; display: inline-block;">単身赴任</div>					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63年 8月 30日

調査者氏名 渡辺 順子

364 88-107

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
パラグアイ	(現地公用語) Apicultura (日本語) 144 養蜂	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	65 64年2月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Agricultura y Ganaderia (日本語): 農牧省					
② 隊員勤務先名称: Escuela Agropecuaria y Forestal 日本語名称(カンパボウラスタ) 農業高校 所在地: San Juan Bautista 主要都市(アスンシオン)から 200 キロ					
③ 事業規模及び内容: 生徒数約100名 職員37名(教員22名) 全寮制(男子のみ) 農業高校(野菜、食用作物、果樹、林業、畜産(養豚含) 養鶏、養蜂 農業機械					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 実習圃場、畜産用牧場、養豚舎、養蜂舎 農業機械演習教室(小型トラクター他) 理論用教室5、食堂、図書室、職員室 倉庫					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教員					
② 技術の範囲: 生徒の実習授業を担当。養蜂に関わる全2。農業一般知識					
③ 業務の形態: 授業時間 AM 7:00~12:30 PM 1:15~6:15 (午前と午後それぞれに理論及び実習を行う) ① 同僚教員と実習授業を行う ② 語学力が上達すれば、授業担当も可					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 生徒は日本の中高校生の年齢。同僚(カウンターパート)的立場は27才の同校卒業生。養蜂を経験的に習得して教えている。					
⑤ 現地で利用できる機材: 養蜂の箱 20。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: ス페인語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 学校全体には積極的支援とIT-指導が行われている。 養蜂に関しては、経験的に何となく知っている程度であり、専門的知識・経験を 持つ指導者に対する期待は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○農学部卒 ○養蜂専門 ○経験2年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 9 月 12 日

調査者氏名 佐藤幹治

01988103~4

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名
インドネシヤ	(現地公用語) DOKTER HEWAN (日本語) 獣医師 145 獣医師	<input checked="" type="checkbox"/> 専 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 2 人	89年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): DEPARTMEN PERTANIAN, DIREKTORAT JENDERAL PETERNAKAN					
(日本語): 農林省畜産総局					
② 隊員勤務先名称: ① シンパル地方畜産局 → 日本語名称(シンパル地方畜産局)					
所在地: ② ノンジャヤル地方畜産局 → 主要都市(クティン) 緯度 60° 40'					
③ 事業規模及び内容: 東部シヤリ川畜産局下にある地方畜産局の1つであり、獣医師1-2名と 25人程度のスタッフを有している。酪農民に對し、家畜飼料、家畜人工授精、家畜衛生、全般的な衛生等の指導を行つた共に酪農振興を圖つてゐる。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 支局長 補佐					
② 技術の範囲: 支局長を補佐し、家畜飼料、家畜人工授精、家畜衛生、全般的に於ける現場指導					
③ 業務の形態: 地方畜産局下、人工授精所の指導。農業、サトウ地帯一等への巡回。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
支局長は大学卒の獣医師。					
⑤ 現地で利用できる機材:					
基本的な飼料検査器具は備へている。シヤリ川流域の1つの使役が必要					
⑥ 第3国人等の配置状況: 特になし					
⑦ 使用する言語: インドネシヤ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
酪農振興が図られてゐる東部シヤリのシラガサリ市には61年4月より5年間にわたる南始に於ける家畜人工授精強化プロジェクト(700頭)があり、東部シヤリ川畜産局は各スーションの酪農家畜人工授精技術等の向上を目的として、12名の技術指導者を派遣してゐる。700頭以上の飼養に効果を得ることが期待される。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
獣医師 酪農家畜人工授精所					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受人希望調査表

変更なし 62年 9月 7日
記入 昭和 62年 3月 13日

146 - 86104

調査者氏名 上野利男
協力者 嵩彦彦

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名数
シリアアラブ共和国	(現地公用語) Veterinarian (日本語) 獣医師 (145)	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 新規	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	64年7月 (64/1)	
(1) 配属先 Ministry of Agriculture and Agration Reform					
① 配属先名称(現地公用語): General Organization of Cattle (61/1 嵩彦彦) (日本語): 農業農地改革省 酪農公団					
② 隊員勤務先名称: Animal Health Section of State 日本語名称(国営牧場家畜衛生課) 所在地: Jurine Station for Cows 主要都市(アレッポ)から130キロ					
③ 事業規模及び内容: 1976年に設立。総頭数800頭(うち搾乳牛350頭)のホルスタイン・フリージアン種乳牛を飼育。従業員数80人前後。牛乳の生産を目的とする。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 必要最少限の設備は有17113のもの、老朽化17113。新牛舎(肥育牛用)を建設中。(写真別添)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 牧場勤務の獣医師					
② 技術の範囲: 人工授精, 繁殖障害治療, 妊娠鑑定, 一般診療等, 牛の臨床全般に及ぶ。					
③ 業務の形態: 牧場に常駐し, シリアスタッフと共に牧場運営に協力。獣医セクション(シリア人獣医師, 獣医助手, ワーカー等)において仔牛の育成管理, 繁殖障害治療, 搾乳衛生の改善, 伝染病予防等の家畜衛生管理のため勤務する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 獣医師(大卒, 臨床経験4年)と獣医助手(短大卒, 臨床経験10年)。両者とも30才前後。					
⑤ 現地で利用できる機材: 治療・診断に関する器具は, 最低限のものが利用可能。医薬品は常に不足がち。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: アラビア語 (年2回の酪農公団会議は英語)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当地の慣習に従い, シリア人スタッフと共に働き, 生産性の向上に貢献することが望まれる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): (獣医師免許) (自腸腔法による人工授精が確実に行えること) (妊娠鑑定 2ヶ月令以内が確実に行える) (牛の臨床経験 3年以上)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 9 月 10 日

調査者氏名 マラウイ事務所長
奈良輪睦美

243-88-102

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マラウイ	(現地公用語) VETERINARY	新規 交替	(男) 人	64年8月	
	(日本語) 145 獣医師		(女) 人 (男女不問) 1 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Min. of Agriculture, Dept. of Animal Health & Industry (日本語): 農業省 家畜局					
② 隊員勤務先名称: Regional Veterinary Laboratory (South) 日本語名称(地域家畜検査所) 所在地: P.O. Box 96 Blantyre 主要都市(ブラントヤ)から キロ					
③ 事業規模及び内容: a. 生産流通, b. フォルカサービス, c. 調査研究部門に分かれ、当ラボは南部地域の畜産衛生管理を受け持つ。南部地域には牛 20万頭、山羊 20万頭、豚 8万頭に 加えミコング川沿いの多量の鶏が飼育されている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所棟、検査室、少し離れた場所に小動物を中心に治療する獣医院がある。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Veterinary Investigations Officer					
② 技術の範囲: 獣医師一般(大・小動物)、下記の検査に関する知識					
③ 業務の形態: a. 寄生虫病、生化学、細菌学、ウイルス診断(狂犬病中心)、死亡検案を実施する。それぞれに担当者がおり検体の依頼により検査、日報を作成する。 b. 政府機関、及び民間の動物に対する治療(第3国人のペット中心) c. 南部地区家畜診療所よりの患畜の検査 d. 各地区 Dip Tank での疾病家畜のサンプル検査、薬液用液の濃度適性検査、定期健康検査依頼					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 検査所勤務 Senior Laboratory Officer, Dr. 獣医院(保健所)勤務 27才、+10ビで Dr. 取得 140-50才、+10ビで取得 英国留學					
⑤ 現地で利用できる機材: 検査室(③に記載した検査は一通り可能な器具類を有するが大部分が老朽化しており、現在隊員が顕微鏡、蒸留水製造装置及び試験器具を申請中)、獣医院(オートクレーブ、診察台を始めかなりの物が揃っている)					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し。					
⑦ 使用する言語: 英語、シワ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当国内に獣医助手(2年間)養成機関のみであるため獣医師の不足は深刻である。特に政府行政部門に Dr. が人手配置される為、現場での実際の家畜診療、及び助手指導にあたる人材が不足している。隊員はその病性により検査部門が診療部門に配属される。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): a. 獣医師, b. 実務経験 3年以上。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 9 月 7 日

調査者氏名 藤井 淑子
小林 晋夫 (調)

310 88102

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ボリビア	(現地公用語) VETERINARIO (日本語) (15) 獣医師(養鶏関係)	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) / 人	1989年 7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): CORPORACION REGIONAL DE DESARROLLO DE SANTA CRUZ (日本語): サンタクルス県開発公社					
② 隊員勤務先名称: LIDIVET 日本語名称(サンタクルス州) 衛生試験所 所在地: サンタクルス市内 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: LIDIVETは獣医師10名、技術者2名のスタッフで、家畜衛生を担う機関である。ボリビア国内の衛生試験所の内、唯一機能している所である。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 7つの研究室(生化学、細菌学、血液学、病理学、鶏病、豚病、犬病)に分かれてそれぞれがかりの設備はととのっている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 鶏病研究室にて、担当獣医師とカウンターパートとする					
② 技術の範囲: 特に種鶏場における衛生管理に係わり、優良なヒナの生産が可能と指導を行う。					
③ 業務の形態: カウンターパートとともにサンタクルス市近郊にある種鶏場(6~7ヶ所)を巡回し、衛生指導を行う。主に、血液と検査材料の採り、抗体検査を実施し、疾病の浸潤状況、ワクチン抗体の程度、ワクチンプログラムの見直しおよびそれらの具体的な対策を指導している。今後、ウイルス分離、抗原作成技術を取り入れて、鶏に多いウイルス病の診断技術を確立していかねばならないと考えている。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 獣医師、大卒、35才					
⑤ 現地で利用できる機材: 鶏病研究室にあるすべての機材。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 英国のミッションが入っているもので、絶対に英国の獣医師がいる。					
⑦ 使用する言語: スパイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 各種鶏場には専属の獣医師がおり、それぞれがかなりの年数の経験を持っており、勉強熱心でもある。しかし、ボリビア国内に入ってくる資料が少なく、十分な基本的知識に欠ける。今後さらに専門的資料を彼らに提供し、ボリビア国内の養鶏産業が発展することを期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大学の獣医学科種鶏場および養鶏場での衛生管理、ならびに検査室内(業務形態で述べた点に関し)で、3~4年以上の経験を有する者。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 9 月 9 日

調査者氏名

小林 育夫 (調)

31088115

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ボリビア	(現地公用語) Veterinario (日本語) (145) 獣医師	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先 Ministerio de Planeamiento y Coordinación (CONEPLAN) 企画調整省					
① 配属先名称 (現地公用語): Corporación Regional de Desarrollo de Cochabamba (CORDECO) (日本語): コチャバムバ州 地方開発公社					
② 隊員勤務先名称: Planta Industrializadora de Leche "PIL" 日本語名称 (乳製品製造工場) 所在地: Av. Blanco Galindo, Cochabamba 主要都市 (コチャバムバ) から 10.5 キロ					
③ 事業規模及び内容: 29年の歴史を持つ。1979年より、スイス「COTESU」の援助により、「牛乳奨励計画」を策定。多数材料は、デパートからの有償資金協力により購入。又、毎年、FAO世界食糧計画(国連)による援助あり。PIL(開発公社)配下にあるが、独立した自治機関。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 牛乳、コンテニスミル、粉乳、ヨーグルト、バター、マーガリン、アイスクリーム 建物面積 30,000m ² 、土地 7ヘクタール。別添写真参照 (筆を並べ)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 獣医師 & 助言者					
② 技術の範囲: 牛の病気の診断分析 & 人工授精					
③ 業務の形態: 勤務時間: 月～金 7:00 A.M. ～ 3:30 又は 4:00 P.M. (仕事量により時間を延長する場合あり)、土、7:00 A.M. ～ 12:00 農村を、14地域に区分し、各区域の農家に、平均3頭の牛がいる。合計1,200農家から得る牛乳の1日量は、約50,000リットルある。 隊員は家畜飼育技師達(4人+3人)と、各農家を訪問し、牛の診断 & 技術指導をする。一歩遠い地域では、PIL工場より60km。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者: 農民。 カウンターパート: PILビルトビルが2(43才)獣医師、サン・ルス州の国立大学獣医学部卒					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 西語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在 獣医師は、1名のみで活動しており、今後を拡張していく方向にあり、どうしても、手助けがほしいとのことである。又、新しい技術の普及、移転を期待している。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): ○大学 獣医学部卒 臨床経験 3～4年必要。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63年 9月 13日

調査者氏名 小林育夫(調)

31088116

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ボリウヤ	(現地公用語) Veterinario (日本語) (145) 獣医師	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Planeamiento y Coordinación (CONEPLAN) (日本語): 企画調整省					
② 隊員勤務先名称: Corporación Regional de Desarrollo de Chuquisaca (CORDECH) 日本語名称(チキヤカ州地方開発公社) 所在地: La Madona, Sucre 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: CORDECH 配下に、乳製品製造工場 <small>(PIZ)</small> があり、「牛乳奨励計画」が8年前より開始。5つの農村地域の300農家を対象に、乳牛飼育を奨励。現在、農家平均9リットルの牛乳を得ている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 市内に、土地面積、3ヘクタール所有。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 獣医師 及び 助言者					
② 技術の範囲: 主に牛の病気の診断及び分析、人工授精 羊、豚の病気治療をする。家畜飼育の分野を多少肉豚に転じる見込み					
③ 業務の形態: チキヤカ州地方開発公社を本部に、各農家を巡回訪問指導、又農民対象の講習会も行う。牛乳奨励プロジェクト以外の仕事をする。→ 羊、豚等の病気治療。 勤務時間: 8:00 AM ~ 12:00, 2:30 PM ~ 5:30 PM					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者: 農民 カウンター・パート: ホセ・タサ・シルス / ルネ・ホセ・オルティズ (共に30歳位) チタラスの大学獣医学部卒。					
⑤ 現地で利用できる機材: 光学顕微鏡(オリンパス)、JICA寄贈品 (※ 農業研究室にあるものを、使わせてもらう)					
⑥ 第3国人等の配置状況: 現在はなし。					
⑦ 使用する言語: 西語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 今までに、CORDECHには、専任家及び隊員が数名活動して来た。(植物病理、家畜飼育、森林、土壌肥料) 更に新たに、家畜の分野にも、新しい技術の普及を希望している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): (大学獣医学部卒 3~4年の臨床経験要。)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和63年9月6日

調査者氏名 又保圭毅

松山博文

32288103

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
コスタリカ	(現地公用語) Veterinaria (日本語) 145 獣医師	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Instituto Nacional de Fomento Cooperativo (日本語): 組合助成局					
② 隊員勤務先名称: Coope Rio Cuarto 日本語名称(リオフアット協同組合) 所在地: リオフアット, グレシア郡, プラタナ県 主要都市(首都)から136キロ					
③ 事業規模及び内容: 組合員数約170名で、この内、70%は乳牛の飼育(平均30頭)残り30%は農業を営み、購売、販売部を持つ協同組合で、職員の数約7名					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所兼店舗					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 技術指導員					
② 技術の範囲: 人工授精・一般疾病に対する総合判断力が必要のため、臨床経験3年以上で育成・飼料関係に詳しい事					
③ 業務の形態: この地区では(組合事務所半径約8km)、現在、種雄牛を便自然交配が一般的で、又疾病牛が生じた場合、近隣の都市に居る獣医師に往診依頼をしても来てくれないため、極端に言うと牛が草を食べ、乳が出るから搾しているという状況である。ゆえに、これらの諸事に対応していくことが主な業務である。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 組合が意欲のある若者を募りてくくる。					
⑤ 現地で利用できる機材: 最低限の医薬品は組合にあるが、機材は無い。これから人工授精機材一式、一般診療に必要な機材は携行した方が良い。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 農協の経営を専門とするポスコ(アメリコ人)1名					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: とにかく、乳牛に関し、育成・一般疾病・肥育等の基礎知識を酪農家及び組合が持っていないため、常時居てくれる獣医師隊員を揃えて、各農家への指導とカウンターパートへの技術移転に対する期待は限りなく大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ① 大学(獣医学科) ② 人工授精師免許 ③ 経馬3年以上 4. 飼養管理に詳しいと尚良い。					
※ 事務局記入					